

第 44 回東京都中学校体重別柔道選手権大会 要項

兼 第 64 回東京都中学校総合体育大会柔道競技
(第 56 回全国中学校柔道大会・東京都予選)
(第 50 回関東中学校柔道大会・東京都予選)

- 1 日時 令和 7 年 7 月 29 日 (火)
①役員集合／午前 8 時 30 分 ②開場／午前 9 時 00 分
③計量受付／午前 9 時 15 分～午前 9 時 45 分
④開会式／午前 10 時 15 分 ③閉会式／午後 4 時 30 分
- 2 会場 東京武道館
〒120-0005 足立区綾瀬 3-20-1 Tel 03-5697-2111(代)
- 3 参加資格 (1) 東京都中学校体育連盟柔道競技部に加盟している学校に令和 5 年 4 月以降在籍し柔道部に入部登録している男子生徒であること。また、全日本柔道連盟に加盟している地域クラブ活動に所属する男子であること。
(2) ブロック大会に出場し、ブロック代表として推薦を受けた選手であること。各ブロックからの推薦数は大会実施規程第 2 章第 7 条(2)による。島嶼の学校、地域クラブ活動の選手は、ブロックの推薦にかかわらず出場できる。
(3) 出場する選手は半年以上の修行期間を満たし、かつ試合を行っても差し支えない技量を有する者とする。
- 4 引率 中学校から参加する生徒は必ず出場者の所属する中学校の教員が引率する。ただし、東京都中学校体育大会監督・引率細則の定めるところにより教員以外の引率を認める。地域クラブ活動から出場する場合は、全日本柔道連盟公認柔道指導者資格を所有している者が引率する。
- 5 体重区分 各チームともブロック大会における予選を経て、次の各階級に 2 名まで選手を参加させることができる。

「50kg 級」	→	50.0kg 以下
「55kg 級」	→	50.0kg を超えて 55.0kg 以下
「60kg 級」	→	55.0kg を超えて 60.0kg 以下
「66kg 級」	→	60.0kg を超えて 66.0kg 以下
「73kg 級」	→	66.0kg を超えて 73.0kg 以下
「81kg 級」	→	73.0kg を超えて 81.0kg 以下
「90kg 級」	→	81.0kg を超えて 90.0kg 以下
「90kg 超級」	→	90.0kg を超える
- 6 試合形式 (1) 試合形式はトーナメント戦形式とし、勝敗の決定方法は大会実施規程第 6 章第 30 条 (2) による。
(2) 試合は国際柔道連盟審判規程及び国内における少年大会特別規程により行う。
(3) 全国大会・関東大会の出場者の決定は大会実施規程第 2 章第 9 条 (3) による。

7 参加費 選手 1 名につき 2000 円（ブロック大会の参加費と別に必要となる。）

8 大会申込（1）締切期日

令和 7 年 6 月 24 日（火）正午まで

（2）申込先

常任専門委員会の競技委員宛に、締切期日までに申し込む。

（3）申込時に必要なもの

所定の申込用紙に参加費を添えて申し込む。

9 会議等（1）組み合わせ会議 日時／令和 7 年 6 月 27 日（金） 午後 5 時 00 分開会

令和 7 年 6 月 28 日（土） 午後 2 時 00 分開会

会場／北区赤羽岩淵中学校

10 服装（1）柔道衣

選手は国際柔道連盟審判規程に示されている正しい規格の柔道衣を着用する。

（2）ゼッケン

選手は柔道衣の背面に全日本柔道連盟が定めるゼッケンをつける。

（3）計量時の服装

計量の服装は、T シャツと柔道衣の下穿きの着用とする。包帯・サポーター等の着用は一切認めない。なお、柔道衣等の重さを含まないため、必要に応じて脱衣して計量することができる。

（4）赤白紐

選手は試合に際して赤白を標識する赤（又は白）の紐を締める。その赤白を標識する紐は出場チームが必要分を用意しなければならない。

11 その他（1）参加生徒の指導について

参加チームの監督は、事前に選手、応援生徒並びに保護者に大会実施規程第 11 章第 47 条・第 48 条に示されている事項と「東京武道館使用上の注意」に記載されている会場使用上の注意を周知徹底し、大会当日に混乱のないように指導すること。また、東京武道館では、入場の際に下足の靴を入れるビニール袋が必要となるため、この点の指導も徹底すること。

（2）この他の事項は、東京都中学校体育連盟柔道競技部大会実施規程による。

（3）安全確保のため、主催者の判断で選手を棄権させる場合がある。

東京都中学校体育連盟会長 金子 哲朗

東京都中学校体育連盟理事長 小川 高弘

東京都中学校体育連盟柔道競技部長 前瀧 大吾

第36回東京都中学校体重別女子柔道選手権大会 要項

兼 第64回東京都中学校総合体育大会柔道競技
(第56回全国中学校柔道大会・東京都予選)
(第50回関東中学校柔道大会・東京都予選)

- 1 日時 令和7年7月29日(火)
①役員集合／午前8時30分 ②開場／午前9時00分
③計量受付／午前9時15分～午前9時45分
④開会式／午前10時15分 ⑤閉会式／午後4時30分
- 2 会場 東京武道館
〒120-0005 足立区綾瀬3-20-1 Tel 03-5697-2111(代)
- 3 参加資格(1) 東京都中学校体育連盟柔道競技部に加盟している学校に令和5年4月以降在籍し柔道部に入部登録している女子生徒であること。また、全日本柔道連盟に加盟している地域クラブ活動に所属する男子であること。
(2) ブロック予選は行わず、オープン参加とする。
(3) 出場する選手は半年以上の修行期間を満たし、かつ試合を行っても差し支えない技量を有する者とする。
- 4 引率 中学校から参加する生徒は必ず出場者の所属する中学校の教員が引率する。ただし、東京都中学校体育大会監督・引率細則の定めるところにより教員以外の引率を認める。地域クラブ活動から出場する場合は、全日本柔道連盟公認柔道指導者資格を所有している者が引率する。
- 5 体重区分 各チームともブロック大会における予選を経て選手を参加させることができる。
「40kg 級」 → 40.0kg 以下
「44kg 級」 → 40.0kg を超えて 44.0kg 以下
「48kg 級」 → 44.0kg を超えて 48.0kg 以下
「52kg 級」 → 48.0kg を超えて 52.0kg 以下
「57kg 級」 → 52.0kg を超えて 57.0kg 以下
「63kg 級」 → 57.0kg を超えて 63.0kg 以下
「70kg 級」 → 63.0kg を超えて 70.0kg 以下
「70kg 超級」 → 70.0kg を超える
- 6 試合形式(1) 試合形式はトーナメント戦形式とし、勝敗の決定方法は大会実施規程第6章第30条(2)による。
(2) 試合は国際柔道連盟審判規程及び国内における少年大会特別規程により行う。
(3) 全国大会・関東大会の出場者の決定は大会実施規程第2章第9条(4)による。
- 7 参加費 選手1名につき2000円(ブロック大会の参加費と別に必要となる。)

8 大会申込（１）締切期日

令和 7 年 6 月 2 4 日（火）正午まで

（２）申込先

常任専門委員会の競技委員宛に、締切期日までに申し込む。

（３）申込時に必要なもの

所定の申込用紙に参加費を添えて申し込む。

9 会議等（１）組み合わせ会議 日時／令和 7 年 6 月 2 7 日（金） 午後 5 時 0 0 分開会

令和 7 年 6 月 2 8 日（土） 午後 2 時 0 0 分開会

会場／北区赤羽岩淵中学校

1 0 服装（１）柔道衣

選手は国際柔道連盟審判規程に示されている正しい規格の柔道衣を着用する。

（２）ゼッケン

選手は柔道衣の背面に全日本柔道連盟が定めるゼッケンをつける。

（３）計量時の服装

計量の服装は、T シャツと柔道衣の下穿きの着用とする。包帯・サポーター等の着用は一切認めない。なお、柔道衣等の重さを含まないため、必要に応じて脱衣して計量することができる。

（４）赤白紐

選手は試合に際して赤白を標識する赤（又は白）の紐を締める。その赤白を標識する紐は出場チームが必要分を用意しなければならない。

1 1 その他（１）参加生徒の指導について

参加チームの監督は、事前に選手、応援生徒並びに保護者に大会実施規程第 1 1 章第 4 7 条・第 4 8 条に示されている事項と「東京武道館使用上の注意」に記載されている会場使用上の注意を周知徹底し、大会当日に混乱のないように指導すること。また、東京武道館では、入場の際に下足の靴を入れるビニール袋が必要となるため、この点の指導も徹底すること。

（２）この他の事項は、東京都中学校体育連盟柔道競技部大会実施規程による。

（３）安全確保のため、主催者の判断で選手を棄権させる場合がある。

東京都中学校体育連盟会長 金子 哲朗

東京都中学校体育連盟理事長 小川 高弘

東京都中学校体育連盟柔道競技部長 前瀧 大吾

第74回東京都中学校対抗柔道大会 要項

兼 第64回東京都中学校総合体育大会柔道競技
(第56回全国中学校柔道大会・東京都予選)
(第50回関東中学校柔道大会・東京都予選)

1 日時 令和7年7月30日(水)

- ①役員集合／午前8時30分 ②開場／午前9時00分
- ③計量受付／午前9時15分～午前9時45分
- ④開会式／午前10時15分 ⑤閉会式／午後4時30分

2 会場 東京武道館

〒120-0005 足立区綾瀬3-20-1 Tel 03-5697-2111(代)

- ## 3 参加資格
- (1) 東京都中学校体育連盟柔道競技部に加盟している学校に令和5年4月以降在籍し柔道部に入学登録している男子生徒であること。また、全日本柔道連盟に加盟している地域クラブ活動に所属する男子であること。
- (2) 大会実施規程第2章第8条に則り、各ブロック予選に出場したチーム。
- (3) 出場する選手は半年以上の修行期間を満たし、かつ試合を行っても差し支えない技量を有する者とする。

- ## 4 引率
- 中学校から参加する生徒は必ず出場者の所属する中学校の教員が引率する。ただし、東京都中学校体育大会監督・引率細則の定めるところにより教員以外の引率を認める。地域クラブ活動から出場する場合は、全日本柔道連盟公認柔道指導者資格を所有している者が引率する。

- ## 5 編成
- 各団体とも1チームずつ参加することができ、チームの編成は次の要領で編成する。

- ①1チームの人員は監督1名、選手5名・補欠2名の計8名で編成し、体重の最も重い者を大将とし、以下順次体重順に編成する。
- ②1チームの出場選手数は、7名とするが、これに満たない場合は3名で編成する。その場合は対象より順次体重順に編成するものとし、4名の場合は先鋒を、3名の場合は先鋒・次鋒を空位とする。
- ③選手を交代するときは、あらかじめ登録された補欠の選手でなければならない。交代した場合も最も体重の重い者を大将とし、以下順次体重順に編成する。

- ## 6 試合形式
- (1) 試合形式はトーナメント戦形式とし、勝敗の決定方法は大会実施規程第6章第30条(2)による。
- (2) 試合は国際柔道連盟審判規程及び国内における少年大会特別規程により行う。
- (3) 全国大会・関東大会の出場者の決定は大会実施規程第2章第9条(4)による。

- ## 7 参加費
- 1チーム9000円(ブロック大会の参加費と別に必要となる。)

8 大会申込（１）締切期日

令和 7 年 6 月 2 4 日（火）正午まで

（２）申込先

常任専門委員会の競技委員宛に、締切期日までに申し込む。

（３）申込時に必要なもの

所定の申込用紙に参加費を添えて申し込む。

9 会議等（１）組み合わせ会議 日時／令和 7 年 6 月 2 7 日（金） 午後 5 時 0 0 分開会

令和 7 年 6 月 2 8 日（土） 午後 2 時 0 0 分開会

会場／北区赤羽岩淵中学校

1 0 服装（１）柔道衣

選手は国際柔道連盟審判規程に示されている正しい規格の柔道衣を着用する。

（２）ゼッケン

選手は柔道衣の背面に全日本柔道連盟が定めるゼッケンをつける。

（３）計量時の服装

計量の服装は、T シャツと柔道衣の下穿きの着用とする。包帯・サポーター等の着用は一切認めない。なお、柔道衣等の重さを含まないため、必要に応じて脱衣して計量することができる。

（４）赤白紐

選手は試合に際して赤白を標識する赤（又は白）の紐を締める。その赤白を標識する紐は出場チームが必要分を用意しなければならない。

1 1 その他（１）参加生徒の指導について

参加チームの監督は、事前に選手、応援生徒並びに保護者に大会実施規程第 1 1 章第 4 7 条・第 4 8 条に示されている事項と「東京武道館使用上の注意」に記載されている会場使用上の注意を周知徹底し、大会当日に混乱のないように指導すること。また、東京武道館では、入場の際に下足の靴を入れるビニール袋が必要となるため、この点の指導も徹底すること。

（２）この他の事項は、東京都中学校体育連盟柔道競技部大会実施規程による。

（３）安全確保のため、主催者の判断で選手を棄権させる場合がある。

東京都中学校体育連盟会長 金子 哲朗

東京都中学校体育連盟理事長 小川 高弘

東京都中学校体育連盟柔道競技部長 前瀧 大吾

第29回東京都中学校対抗女子柔道大会 要項

兼 第65回東京都中学校総合体育大会柔道競技
(第56回全国中学校柔道大会・東京都予選)
(第50回関東中学校柔道大会・東京都予選)

1 日時 令和7年7月30日(水)

- ①役員集合／午前8時30分 ②開場／午前9時00分
- ③計量受付／午前9時15分～午前9時45分
- ④開会式／午前10時15分 ⑤閉会式／午後4時30分

2 会場 東京武道館

〒120-0005 足立区綾瀬3-20-1 Tel 03-5697-2111(代)

- ## 3 参加資格
- (1) 東京都中学校体育連盟柔道競技部に加盟している学校に令和5年4月以降在籍し柔道部に入学登録している女子生徒であること。また、全日本柔道連盟に加盟している地域クラブ活動に所属する女子であること。
- (2) ブロック予選は行わず、オープン参加とする。
- (3) 出場する選手は半年以上の修行期間を満たし、かつ試合を行っても差し支えない技量を有する者とする。

- ## 4 引率
- 中学校から参加する生徒は必ず出場者の所属する中学校の教員が引率する。ただし、東京都中学校体育大会監督・引率細則の定めるところにより教員以外の引率を認める。地域クラブ活動から出場する場合は、全日本柔道連盟公認柔道指導者資格を所有している者が引率する。

- ## 5 編成
- 各団体とも1チームずつ参加することができ、チームの編成は次の要領で編成する。

- ①1チームの人員は監督1名、選手3名・補欠1名の慶5名で編成し、体重の最も重い者を大将とし、以下順次体重順に編成する。
- ②1チームの出場選手数は、3名とするが、これに満たない場合は2名で編成する。その場合は対象より順次体重順に編成するものとし、2名の場合は先方を空位とする。
- ③選手を交代するときは、あらかじめ登録された補欠の選手でなければならない。交代した場合も最も体重の重い者を大将とし、以下順次体重順に編成する。

- ## 6 試合形式
- (1) 試合形式はトーナメント戦形式とし、勝敗の決定方法は大会実施規程第6章第30条(2)による。
- (2) 試合は国際柔道連盟審判規程及び国内における少年大会特別規程により行う。
- (3) 全国大会・関東大会の出場者の決定は大会実施規程第2章第9条(4)による。

- ## 7 参加費
- 1チーム7000円(ブロック大会の参加費と別に必要となる。)

8 大会申込（１）締切期日

令和 7 年 6 月 2 4 日（火）正午まで

（２）申込先

常任専門委員会の競技委員宛に、締切期日までに申し込む。

（３）申込時に必要なもの

所定の申込用紙に参加費を添えて申し込む。

9 会議等（１）組み合わせ会議 日時／令和 7 年 6 月 2 7 日（金） 午後 5 時 0 0 分開会

令和 7 年 6 月 2 8 日（土） 午後 2 時 0 0 分開会

会場／北区赤羽岩淵中学校

1 0 服装（１）柔道衣

選手は国際柔道連盟審判規程に示されている正しい規格の柔道衣を着用する。

（２）ゼッケン

選手は柔道衣の背面に全日本柔道連盟が定めるゼッケンをつける。

（３）計量時の服装

計量の服装は、Ｔシャツと柔道衣の下穿きの着用とする。包帯・サポーター等の着用は一切認めない。なお、柔道衣等の重さを含まないため、必要に応じて脱衣して計量することができる。

（４）赤白紐

選手は試合に際して赤白を標識する赤（又は白）の紐を締める。その赤白を標識する紐は出場チームが必要分を用意しなければならない。

1 1 その他（１）参加生徒の指導について

参加チームの監督は、事前に選手、応援生徒並びに保護者に大会実施規程第 1 1 章第 4 7 条・第 4 8 条に示されている事項と「東京武道館使用上の注意」に記載されている会場使用上の注意を周知徹底し、大会当日に混乱のないように指導すること。また、東京武道館では、入場の際に下足の靴を入れるビニール袋が必要となるため、この点の指導も徹底すること。

（２）この他の事項は、東京都中学校体育連盟柔道競技部大会実施規程による。

（３）安全確保のため、主催者の判断で選手を棄権させる場合がある。

東京都中学校体育連盟会長 金子 哲朗

東京都中学校体育連盟理事長 小川 高弘

東京都中学校体育連盟柔道競技部長 前瀧 大吾

第13回東京都中学校新人体重別柔道選手権大会 要項

1 日時 令和7年10月26日(日)

- ①役員集合／午前8時30分 ②開場／午前9時00分
③計量受付／午前9時15分～午前9時45分
④開会式／午前10時15分 ⑤閉会式／午後4時30分

2 会場 東京武道館

〒120-0005 足立区綾瀬3-20-1 Tel 03-5697-2111(代)

3 参加資格 (1) 東京都中学校体育連盟柔道競技部に加盟している学校に令和6年4月以降在籍し柔道部に入学登録している男子生徒であること。また、全日本柔道連盟に加盟している地域クラブ活動に所属する男子であること。

(2) ブロック大会に出場し、ブロック代表として推薦を受けた選手であること。各ブロックからの推薦数は大会実施規程第2章第7条(2)による。島嶼の学校、地域クラブ活動の選手は、ブロックの推薦にかかわらず出場できる。

(3) 出場する選手は半年以上の修行期間を満たし、かつ試合を行っても差し支えない技量を有する者とする。

4 引率 中学校から参加する生徒は必ず出場者の所属する中学校の教員が引率する。ただし、東京都中学校体育大会監督・引率細則の定めるところにより教員以外の引率を認める。地域クラブ活動から出場する場合は、全日本柔道連盟公認柔道指導者資格を所有している者が引率する。

5 体重区分 各チームともブロック大会における予選を経て、次の各階級に2名まで選手を参加させることができる。

「50kg 級」	→	50.0kg 以下
「55kg 級」	→	50.0kg を超えて 55.0kg 以下
「60kg 級」	→	55.0kg を超えて 60.0kg 以下
「66kg 級」	→	60.0kg を超えて 66.0kg 以下
「73kg 級」	→	66.0kg を超えて 73.0kg 以下
「81kg 級」	→	73.0kg を超えて 81.0kg 以下
「90kg 級」	→	81.0kg を超えて 90.0kg 以下
「90kg 超級」	→	90.0kg を超える

6 試合形式 (1) 試合形式はトーナメント戦形式とし、勝敗の決定方法は大会実施規程第6章第30条(2)による。

(2) 試合は国際柔道連盟審判規程及び国内における少年大会特別規程により行う。

(3) 全国大会・関東大会の出場者の決定は大会実施規程第2章第9条(3)による。

7 参加費 選手1名につき2000円(ブロック大会の参加費と別に必要となる。)

8 大会申込（１）締切期日

令和7年9月18日（木）正午まで

（２）申込先

常任専門委員会の競技委員宛に、締切期日までに申し込む。

（３）申込時に必要なもの

所定の申込用紙に参加費を添えて申し込む。

9 会議等（１）組み合わせ会議 日時／令和7年9月26日(金) 午後5時00分開会

令和7年9月27日(土) 午後2時00分開会

会場／北区立赤羽岩淵中学校

10 服装（１）柔道衣

選手は国際柔道連盟審判規程に示されている正しい規格の柔道衣を着用する。

（２）ゼッケン

選手は柔道衣の背面に全日本柔道連盟が定めるゼッケンをつける。

（３）計量時の服装

計量の服装は、Ｔシャツと柔道衣の下穿きの着用とする。包帯・サポーター等の着用は一切認めない。なお、柔道衣等の重さを含まないので、必要に応じて脱衣して計量することができる。

（４）赤白紐

選手は試合に際して赤白を標識する赤（又は白）の紐を締める。その赤白を標識する紐は出場チームが必要分を用意しなければならない。

11 その他（１）参加生徒の指導について

参加チームの監督は、事前に選手、応援生徒並びに保護者に大会実施規程第11章第47条・第48条に示されている事項と「東京武道館使用上の注意」に記載されている会場使用上の注意を周知徹底し、大会当日に混乱のないように指導すること。また、東京武道館では、入場の際に下足の靴を入れるビニール袋が必要となるので、この点の指導も徹底すること。

（２）この他の事項は、東京都中学校体育連盟柔道競技部大会実施規程による。

（３）安全確保のため、主催者の判断で選手を棄権させる場合がある。

東京都中学校体育連盟会長 金子 哲朗

東京都中学校体育連盟理事長 小川 高弘

東京都中学校体育連盟柔道競技部長 前瀧 大吾

第 36 回東京都中学校新人体重別女子柔道選手権大会 要項

- 1 日時 令和 7 年 10 月 26 日 (日)
①役員集合／午前 8 時 30 分 ②開場／午前 9 時 00 分
③計量受付／午前 9 時 15 分～午前 9 時 45 分
④開会式／午前 10 時 15 分 ⑤閉会式／午後 4 時 30 分
- 2 会場 東京武道館
〒120-0005 足立区綾瀬 3-20-1 Tel 03-5697-2111(代)
- 3 参加資格 (1) 東京都中学校体育連盟柔道競技部に加盟している学校に令和 6 年 4 月以降在籍し柔道部に入部登録している女子生徒であること。また、全日本柔道連盟に加盟している地域クラブ活動に所属する女子であること。
(2) ブロック予選は行わず、オープン参加とする。
(3) 出場する選手は半年以上の修行期間を満たし、かつ試合を行っても差し支えない技量を有する者とする。
- 4 引率 中学校から参加する生徒は必ず出場者の所属する中学校の教員が引率する。ただし、東京都中学校体育大会監督・引率細則の定めるところにより教員以外の引率を認める。地域クラブ活動から出場する場合は、全日本柔道連盟公認柔道指導者資格を所有している者が引率する。
- 5 体重区分 各チームともブロック大会における予選を経て選手を参加させることができる。
「40kg 級」 → 40.0kg 以下
「44kg 級」 → 40.0kg を超えて 44.0kg 以下
「48kg 級」 → 44.0kg を超えて 48.0kg 以下
「52kg 級」 → 48.0kg を超えて 52.0kg 以下
「57kg 級」 → 52.0kg を超えて 57.0kg 以下
「63kg 級」 → 57.0kg を超えて 63.0kg 以下
「70kg 級」 → 63.0kg を超えて 70.0kg 以下
「70kg 超級」 → 70.0kg を超える
- 6 試合形式 (1) 試合形式はトーナメント戦形式とし、勝敗の決定方法は大会実施規程第 6 章第 30 条 (2) による。
(2) 試合は国際柔道連盟審判規程及び国内における少年大会特別規程により行う。
(3) 全国大会・関東大会の出場者の決定は大会実施規程第 2 章第 9 条 (4) による。
- 7 参加費 選手 1 名につき 2000 円 (ブロック大会の参加費と別に必要となる。)

8 大会申込（１）締切期日

令和 7 年 9 月 18 日（木）正午まで

（２）申込先

常任専門委員会の競技委員宛に、締切期日までに申し込む。

（３）申込時に必要なもの

所定の申込用紙に参加費を添えて申し込む。

9 会議等（１）組み合わせ会議 日時／令和 7 年 9 月 26 日（金） 午後 5 時 00 分開会

令和 7 年 9 月 27 日（土） 午後 2 時 00 分開会

会場／北区立赤羽岩淵中学校

10 服装（１）柔道衣

選手は国際柔道連盟審判規程に示されている正しい規格の柔道衣を着用する。

（２）ゼッケン

選手は柔道衣の背面に全日本柔道連盟が定めるゼッケンをつける。

（３）計量時の服装

計量の服装は、Ｔシャツと柔道衣の下穿きの着用とする。包帯・サポーター等の着用は一切認めない。なお、柔道衣等の重さを含まないため、必要に応じて脱衣して計量することができる。

（４）赤白紐

選手は試合に際して赤白を標識する赤（又は白）の紐を締める。その赤白を標識する紐は出場チームが必要分を用意しなければならない。

11 その他（１）参加生徒の指導について

参加チームの監督は、事前に選手、応援生徒並びに保護者に大会実施規程第 11 章第 47 条・第 48 条に示されている事項と「東京武道館使用上の注意」に記載されている会場使用上の注意を周知徹底し、大会当日に混乱のないように指導すること。また、東京武道館では、入場の際に下足の靴を入れるビニール袋が必要となるため、この点の指導も徹底すること。

（２）この他の事項は、東京都中学校体育連盟柔道競技部大会実施規程による。

（３）安全確保のため、主催者の判断で選手を棄権させる場合がある。

東京都中学校体育連盟会長 金子 哲朗

東京都中学校体育連盟理事長 小川 高弘

東京都中学校体育連盟柔道競技部長 前瀧 大吾

第71回東京都中学校新人柔道大会 要項

1 日時 令和7年11月15日（土）

- ①役員集合／午前7時30分 ②開場／午前8時00分
- ③計量受付／午前8時15分～午前8時45分
- ④開会式／午前9時15分 ⑤閉会式／午後3時30分

2 会場 講道館

〒112-0003 東京都文京区春日 1-16-13 TEL 03-3818-4893(代)

3 参加資格（1）東京都中学校体育連盟柔道競技部に加盟している学校に令和6年4月以降在籍し柔道部に入部登録している男子生徒であること。また、全日本柔道連盟に加盟している地域クラブ活動に所属する男子であること。

（2）大会実施規程第2章第8条に則り、各ブロック予選に出場したチーム。

（3）出場する選手は半年以上の修行期間を満たし、かつ試合を行っても差し支えない技量を有する者とする。

4 引率 中学校から参加する生徒は必ず出場者の所属する中学校の教員が引率する。ただし、東京都中学校体育大会監督・引率細則の定めるところにより教員以外の引率を認める。地域クラブ活動から出場する場合は、全日本柔道連盟公認柔道指導者資格を所有している者が引率する。

5 編成 各団体とも1チームずつ参加することができ、チームの編成は次の要領で編成する。

- ①1チームの人員は監督1名、選手5名・補欠2名の計8名で編成し、体重の最も重い者を大将とし、以下順次体重順に編成する。
- ②1チームの出場選手数は、7名とするが、これに満たない場合は3名で編成する。その場合は対象より順次体重順に編成するものとし、4名の場合は先鋒を、3名の場合は先鋒・次鋒を空位とする。
- ③選手を交代するときは、あらかじめ登録された補欠の選手でなければならない。交代した場合も最も体重の重い者を大将とし、以下順次体重順に編成する。

6 試合形式（1）試合形式はトーナメント戦形式とし、勝敗の決定方法は大会実施規程第6章第30条（2）による。

（2）試合は国際柔道連盟審判規程及び国内における少年大会特別規程により行う。

（3）全国大会・関東大会の出場者の決定は大会実施規程第2章第9条（4）による。

7 参加費 1チーム9000円（ブロック大会の参加費と別に必要となる。）

8 大会申込（1）締切期日

令和7年9月18日（木）正午まで

（2）申込先

常任専門委員会の競技委員宛に、締切期日までに申し込む。

(3) 申込時に必要なもの

所定の申込用紙に参加費を添えて申し込む。

- 9 会議等 (1) 組み合わせ会議 日時／令和7年9月26日(金) 午後5時00分開会
令和7年9月27日(土) 午後2時00分開会
会場／北区赤羽岩淵中学校

10 服装 (1) 柔道衣

選手は国際柔道連盟審判規程に示されている正しい規格の柔道衣を着用する。

(2) ゼッケン

選手は柔道衣の背面に全日本柔道連盟が定めるゼッケンをつける。

(3) 計量時の服装

計量の服装は、Tシャツと柔道衣の下穿きの着用とする。包帯・サポーター等の着用は一切認めない。なお、柔道衣等の重さを含まないで、必要に応じて脱衣して計量することができる。

(4) 赤白紐

選手は試合に際して赤白を標識する赤（又は白）の紐を締める。その赤白を標識する紐は出場チームが必要分を用意しなければならない。

11 その他 (1) 参加生徒の指導について

参加チームの監督は、事前に選手、応援生徒並びに保護者に大会実施規程第11章第47条・第48条に示されている事項と「東京武道館使用上の注意」に記載されている会場使用上の注意を周知徹底し、大会当日に混乱のないように指導すること。また、東京武道館では、入場の際に下足の靴を入れるビニール袋が必要となるので、この点の指導も徹底すること。

(2) この他の事項は、東京都中学校体育連盟柔道競技部大会実施規程による。

(3) 安全確保のため、主催者の判断で選手を棄権させる場合がある。

東京都中学校体育連盟会長 金子 哲朗

東京都中学校体育連盟理事長 小川 高弘

東京都中学校体育連盟柔道競技部長 前瀧 大吾

第6回東京都中学校新人女子柔道大会 要項

1 日時 令和7年11月15日(土)

- ①役員集合／午前7時30分 ②開場／午前8時00分
- ③計量受付／午前8時15分～午前8時45分
- ④開会式／午前9時15分 ⑤閉会式／午後3時30分

2 会場 講道館

〒112-0003 東京都文京区春日 1-16-13 TEL 03-3818-4893(代)

3 参加資格(1) 東京都中学校体育連盟柔道競技部に加盟している学校に令和6年4月以降在籍し柔道部に入部登録している女子生徒であること。また、全日本柔道連盟に加盟している地域クラブ活動に所属する女子であること。

(2) 大会実施規程第2章第8条に則り、各ブロック予選に出場したチーム。

(3) 出場する選手は半年以上の修行期間を満たし、かつ試合を行っても差し支えない技量を有する者とする。

4 引率 中学校から参加する生徒は必ず出場者の所属する中学校の教員が引率する。ただし、東京都中学校体育大会監督・引率細則の定めるところにより教員以外の引率を認める。地域クラブ活動から出場する場合は、全日本柔道連盟公認柔道指導者資格を所有している者が引率する。

5 編成 各団体とも1チームずつ参加することができ、チームの編成は次の要領で編成する。

- ①1チームの人員は監督1名、選手3名・補欠1名の計5名で編成し、体重の最も重い者を大将とし、以下順次体重順に編成する。
- ②1チームの出場選手数は、4名とするが、これに満たない場合は2名で編成する。その場合は対象より順次体重順に編成するものとし、2名の場合は先鋒を空位とする。
- ③選手を交代するときは、あらかじめ登録された補欠の選手でなければならない。交代した場合も最も体重の重い者を大将とし、以下順次体重順に編成する。

6 試合形式(1) 試合形式はトーナメント戦形式とし、勝敗の決定方法は大会実施規程第6章第30条(2)による。

(2) 試合は国際柔道連盟審判規程及び国内における少年大会特別規程により行う。

(3) 全国大会・関東大会の出場者の決定は大会実施規程第2章第9条(4)による。

7 参加費 1チーム7000円(ブロック大会の参加費と別に必要となる。)

8 大会申込(1) 締切期日

令和7年9月18日(木) 正午まで

(2) 申込先

常任専門委員会の競技委員宛に、締切期日までに申し込む。

(3) 申込時に必要なもの

所定の申込用紙に参加費を添えて申し込む。

- 9 会議等 (1) 組み合わせ会議 日時／令和7年9月26日(金) 午後5時00分開会
令和7年9月27日(土) 午後2時00分開会
会場／北区赤羽岩淵中学校

10 服装 (1) 柔道衣

選手は国際柔道連盟審判規程に示されている正しい規格の柔道衣を着用する。

(2) ゼッケン

選手は柔道衣の背面に全日本柔道連盟が定めるゼッケンをつける。

(3) 計量時の服装

計量の服装は、Tシャツと柔道衣の下穿きの着用とする。包帯・サポーター等の着用は一切認めない。なお、柔道衣等の重さを含まないため、必要に応じて脱衣して計量することができる。

(4) 赤白紐

選手は試合に際して赤白を標識する赤（又は白）の紐を締める。その赤白を標識する紐は出場チームが必要分を用意しなければならない。

11 その他 (1) 参加生徒の指導について

参加チームの監督は、事前に選手、応援生徒並びに保護者に大会実施規程第11章第47条・第48条に示されている事項と「東京武道館使用上の注意」に記載されている会場使用上の注意を周知徹底し、大会当日に混乱のないように指導すること。また、東京武道館では、入場の際に下足の靴を入れるビニール袋が必要となるため、この点の指導も徹底すること。

(2) この他の事項は、東京都中学校体育連盟柔道競技部大会実施規程による。

(3) 安全確保のため、主催者の判断で選手を棄権させる場合がある。

東京都中学校体育連盟会長 金子 哲朗

東京都中学校体育連盟理事長 小川 高弘

東京都中学校体育連盟柔道競技部長 前瀧 大吾

第44回東京都中学校体重別柔道選手権大会 申込用紙

[兼 第64回東京都中学校総合体育大会（全国・関東中学校柔道大会東京都予選会）]

1 学 校 名 _____ 学 校 長 氏 名 _____ 印

「中体連柔道部の手引き」に記載の個人情報の取り扱いに関する項目を承諾したことを確認します。

2 学 校 所 在 地 _____ 〒 _____

3 電 話 _____ F A X _____

4 部 責 任 教 諭 氏 名 _____ 印 部 活 動 指 導 員 氏 名 _____ 印 任 命 者 （ _____ ）

5 当 日 の 引 率 者 _____ 部 責 任 教 諭 ・ 部 活 動 指 導 員 ・ 部 責 任 教 諭 以 外 の 教 員 （ 6 , 9 を 記 入 ） ・ 外 部 指 導 者 （ 7 を 記 入 ） ・ 保 護 者 （ 8 , 9 を 記 入 ）

6 当 日 引 率 教 諭 氏 名 _____ 印

7 外 部 指 導 者 氏 名 _____ 8 依 頼 監 督 者 氏 名 _____ （ _____ ） 中

※1～4, 必須記入 5, 必要に応じて記入 6, 4・5に当てはまらない場合に記入 7, 必要に応じるが、4・5がない場合と保護者引率の場合は依頼監督を必ず記入する 9, 引率が保護者の場合は引率する保護者の氏名、引率が学校教職員の場合は親覧保護者の氏名を記入する。

階級	ふ り が な 選 手 氏 名	学 年	身 長	体 重	9 保 護 者 氏 名
5 0 kg級		年	cm	kg	
5 0 kg級		年	cm	kg	
5 5 kg級		年	cm	kg	
5 5 kg級		年	cm	kg	
6 0 kg級		年	cm	kg	
6 0 kg級		年	cm	kg	
6 6 kg級		年	cm	kg	
6 6 kg級		年	cm	kg	
7 3 kg級		年	cm	kg	
7 3 kg級		年	cm	kg	
8 1 kg級		年	cm	kg	
8 1 kg級		年	cm	kg	
9 0 kg級		年	cm	kg	
9 0 kg級		年	cm	kg	
9 0 kg超級		年	cm	kg	
9 0 kg超級		年	cm	kg	

第36回東京都中学校体重別女子柔道選手権大会 申込用紙

[兼 第64回東京都中学校総合体育大会（全国・関東中学校柔道大会東京都予選会）]

1 学 校 名 _____ 学 校 長 氏 名 _____ 印

「中体連柔道部の手引き」に記載の個人情報の取り扱いに関する項目を承諾したことを確認します。

2 学 校 所 在 地 _____ 市 _____ 区 _____ 町 _____ 番 _____ 号 _____

3 電 話 _____ F A X _____

4 部 責 任 教 諭 氏 名 _____ 印 部 活 動 指 導 員 氏 名 _____ 印 任命者（ _____ ）

5 当 日 の 引 率 者 部責任教諭・部活動指導員・部責任教諭以外の教員（6、9を記入）・外部指導者（7を記入）・保護者（8、9を記入）

6 当 日 引 率 教 諭 氏 名 _____ 印

7 外 部 指 導 者 氏 名 _____ 8 依 頼 監 督 者 氏 名 _____ （ _____ ） 中

※1～4, 必須記入 5, 必要に応じて記入 6, 4・5に当てはまらない場合に記入 7, 必要に応じるが、4・5がない場合と保護者引率の場合は依頼監督を必ず記入する
9, 引率が保護者の場合は引率する保護者の氏名、引率が学校教職員の場合は親覧保護者の氏名を記入する。

* 出場選手を体重の軽い階級から記入する。階級ごとの区分を赤い線で区別し、わかりやすいようにする。

階級	ふりがな	学年	身長	体重	9 保護者氏名
	選 手 氏 名				
kg級		年	cm	kg	
kg級		年	cm	kg	
kg級		年	cm	kg	
kg級		年	cm	kg	
kg級		年	cm	kg	
kg級		年	cm	kg	
kg級		年	cm	kg	
kg級		年	cm	kg	
kg級		年	cm	kg	
kg級		年	cm	kg	
kg級		年	cm	kg	
kg級		年	cm	kg	
kg級		年	cm	kg	
kg級		年	cm	kg	
kg級		年	cm	kg	

申込締切…令和7年6月24日（火）正午まで ※各ブロック競技委員に提出

第74回 東京都中学校対抗柔道大会 申込用紙

〔兼 第64回東京都中学校総合体育大会（全国・関東中学校柔道大会東京都予選会）〕

学 校 名 _____ 学 校 長 氏 名 _____ 印

「中体連柔道部の手引き」に記載の個人情報の取り扱いに関する項目を承諾したことを確認します。

学 校 所 在 地 _____ 部責任教諭氏名 _____ 印

電 話 _____ FAX _____ 引 率 教 諭 氏 名 _____ 印

校長・教諭・外部指導者・部活動指導員：任命者（ ）

監督者に該当する項目に○をつけてください。ただし、部活動指導員の場合は任命者の氏名も記入すること。

ふりがな 選手氏名	学年	段級	身長	登録体重	実測体重	登録時	1 回 戦	2 回 戦	3 回 戦	4 回 戦	準 々 決	準 決 勝	決 勝	備考
	年		cm	kg	kg	先鋒								
	年		cm	kg	kg	次鋒								
	年		cm	kg	kg	中堅								
	年		cm	kg	kg	副将								
	年		cm	kg	kg	大将								
	年		cm	kg	kg	補欠1								
	年		cm	kg	kg	補欠2								

申込締切…令和7年6月24日(火)正午まで ※各ブロック競技委員に提出

第29回 東京都中学校対抗女子柔道大会 申込用紙

〔兼 第64回東京都中学校総合体育大会（全国・関東中学校柔道大会東京都予選会）〕

学 校 名 _____

学 校 長 氏 名 _____ 印
「中体連柔道部の手引き」に記載の個人情報の取り扱いに関する項目を承諾したことを確認します。

学 校 所 在 地 _____

部責任教諭氏名 _____ 印

電 話 _____ FAX _____

引率教諭氏名 _____ 印
校長・教諭・外部指導者・部活動指導員：任命者（ ）

監督者に該当する項目に○をつけてください。ただし、部活動指導員の場合は任命者の氏名も記入すること。

ふりがな 選手氏名	学年	段級	身長	登録体重	実測体重	登録時	1 回 戦	2 回 戦	3 回 戦	4 回 戦	準 々 決	準 決 勝	決 勝	備考
	年		cm	kg	kg	先鋒								
	年		cm	kg	kg	中堅								
	年		cm	kg	kg	大将								
	年		cm	kg	kg	補欠								

申込締切…令和7年6月24日(火)正午まで ※各ブロック競技委員に提出

第 1 3 回東京都中学校新人体重別柔道選手権大会 申込用紙

1 学 校 名 _____ 学 校 長 氏 名 _____ 印

「中体連柔道部の手引き」に記載の個人情報の取り扱いに関する項目を承諾したことを確認します。

2 学 校 所 在 地 _____ 市 _____ 区 _____ 町 _____ 番 _____ 号 _____

3 電 話 _____ F A X _____

4 部 責 任 教 諭 氏 名 _____ 印 部 活 動 指 導 員 氏 名 _____ 印 任命者 (_____)

5 当 日 の 引 率 者 _____ 部責任教諭・部活動指導員・部責任教諭以外の教員（6、9を記入）・外部指導者（7を記入）・保護者（8、9を記入）

6 当 日 引 率 教 諭 氏 名 _____ 印

7 外 部 指 導 者 氏 名 _____ 8 依 頼 監 督 者 氏 名 _____ (_____) 中

※ 1～4、必須記入 5、必要に応じて記入 6、4・5に当てはまらない場合に記入 7、必要に応じるが、4・5がない場合と保護者引率の場合は依頼監督を必ず記入する 9、引率が保護者の場合は引率する保護者の氏名、引率が学校教職員の場合は観覧保護者の氏名を記入する。

階級	ふりがな 選 手 氏 名	学年	身長	体重	9 保護者氏名
5 0 kg級		年	cm	kg	
5 0 kg級		年	cm	kg	
5 5 kg級		年	cm	kg	
5 5 kg級		年	cm	kg	
6 0 kg級		年	cm	kg	
6 0 kg級		年	cm	kg	
6 6 kg級		年	cm	kg	
6 6 kg級		年	cm	kg	
7 3 kg級		年	cm	kg	
7 3 kg級		年	cm	kg	
8 1 kg級		年	cm	kg	
8 1 kg級		年	cm	kg	
9 0 kg級		年	cm	kg	
9 0 kg級		年	cm	kg	
9 0 kg超級		年	cm	kg	
9 0 kg超級		年	cm	kg	

申込締切…令和 7 年 9 月 1 8 日（木）正午まで ※各ブロック競技委員に提出

第36回東京都中学校新人体重別女子柔道選手権大会 申込用紙

1 学 校 名 _____ 学 校 長 氏 名 _____ 印

「中体連柔道部の手引き」に記載の個人情報の取り扱いに関する項目を承諾したことを確認します。

2 学 校 所 在 地 _____ 丁 _____

3 電 話 _____ F A X _____

4 部 責 任 教 諭 氏 名 _____ 印 部 活 動 指 導 員 氏 名 _____ 印 任 命 者 (_____)

5 当 日 の 引 率 者 _____ 部 責 任 教 諭 ・ 部 活 動 指 導 員 ・ 部 責 任 教 諭 以 外 の 教 員 (6 , 9 を 記 入) ・ 外 部 指 導 者 (7 を 記 入) ・ 保 護 者 (8 , 9 を 記 入)

6 当 日 引 率 教 諭 氏 名 _____ 印

7 外 部 指 導 者 氏 名 _____ 8 依 頼 監 督 者 氏 名 _____ (_____) 中

※ 1 ～ 4 , 必 須 記 入 5 , 必 要 に 応 じ て 記 入 6 , 4 ・ 5 に 当 て は ま ら ない 場 合 に 記 入 7 , 必 要 に 応 じ る が , 4 ・ 5 が い ない 場 合 と 保 護 者 引 率 の 場 合 は 依 頼 監 督 を 必 ず 記 入 す る
9 . 引 率 が 保 護 者 の 場 合 は 引 率 す る 保 護 者 の 氏 名 , 引 率 が 学 校 教 職 員 の 場 合 は 観 覧 保 護 者 の 氏 名 を 記 入 す る 。

* 出場選手を体重の軽い階級から記入する。階級ごとの区分を赤い線で区別し、わかりやすいようにする。					
階級	ふりがな 選 手 氏 名	学年	身長	体重	9 保護者氏名
kg級		年	cm	kg	
kg級		年	cm	kg	
kg級		年	cm	kg	
kg級		年	cm	kg	
kg級		年	cm	kg	
kg級		年	cm	kg	
kg級		年	cm	kg	
kg級		年	cm	kg	
kg級		年	cm	kg	
kg級		年	cm	kg	
kg級		年	cm	kg	
kg級		年	cm	kg	
kg級		年	cm	kg	
kg級		年	cm	kg	
kg級		年	cm	kg	

申込締切…令和7年9月18日（木）正午まで

※各ブロック競技委員に提出

第 7 1 回 東京都中学校新人柔道大会 申込用紙

学 校 名

学 校 所 在 地

電 話

学 校 長 氏 名

部 責 任 教 諭 氏 名

引 率 教 諭 氏 名

FAX

印

印

印

校長・教諭・外部指導者・部活動指導員：任命者（

）

監督者に該当する項目に○をつけてください。ただし、部活動指導員の場合は任命者の氏名も記入すること。

ふりがな 選手氏名	学年	段級	身長	登録体重	実測体重	登録時	1 回 戦	2 回 戦	3 回 戦	4 回 戦	準 々 決	準 決 勝	決 勝	備考
	年		cm	kg	kg	先鋒								
	年		cm	kg	kg	次鋒								
	年		cm	kg	kg	中堅								
	年		cm	kg	kg	副将								
	年		cm	kg	kg	大将								
	年		cm	kg	kg	補欠 1								
	年		cm	kg	kg	補欠 2								

申込締切…令和7年9月18日(木)正午まで ※各ブロック競技委員に提出

第 6 回 東京都中学校新人女子柔道大会 申込用紙

学 校 名

学 校 長 氏 名

印

「中体連柔道部の手引き」に記載の個人情報の取り扱いに関する項目を承諾したことを確認します。

学 校 所 在 地

部 責 任 教 諭 氏 名

印

電 話

FAX

引 率 教 諭 氏 名

印

校長・教諭・外部指導者・部活動指導員：任命者（

）

監督者に該当する項目に○をつけてください。ただし、部活動指導員の場合は任命者の氏名も記入すること。

ふりがな 選手氏名	学年	段級	身長	登録体重	実測体重	登録時	1 回 戦	2 回 戦	3 回 戦	4 回 戦	準 々 決	準 決 勝	決 勝	備考
	年		cm	kg	kg	先鋒								
	年		cm	kg	kg	中堅								
	年		cm	kg	kg	大将								
	年		cm	kg	kg	補欠								

申込締切…令和7年9月18日(木)正午まで ※各ブロック競技委員に提出

第44回東京都中学校体重別柔道選手権大会 申込用紙

[兼 第64回東京都中学校総合体育大会（全国・関東中学校柔道大会東京都予選会）]

1 団 体 名 _____ 全柔連団体登録番号 _____

2 団 体 登 録 所 在 地 _____

3 電 話 _____ F A X _____

4 当 日 引 率 責 任 者 氏 名 _____ 印 _____
当 日 引 率 責 任 者 の 全 柔 連 個 人 登 録 番 号 _____

責 任 者 氏 名 _____ 印 _____

「中体連柔道部の手引き」に記載の個人情報の取り扱いに関する項目を承諾したことを確認します

当 日 引 率 責 任 者 の 全 柔 連 公 認 指 導 者 資 格 (A ・ B ・ C)

階級	ふりがな	学年	段級	身長	体重
	選手氏名	全柔連個人登録番号		在籍中学校	
5 0 kg級		年		cm	kg
					中学校
5 0 kg級		年		cm	kg
					中学校
5 5 kg級		年		cm	kg
					中学校
5 5 kg級		年		cm	kg
					中学校
6 0 kg級		年		cm	kg
					中学校
6 0 kg級		年		cm	kg
					中学校
6 6 kg級		年		cm	kg
					中学校
6 6 kg級		年		cm	kg
					中学校
7 3 kg級		年		cm	kg
					中学校
7 3 kg級		年		cm	kg
					中学校
8 1 kg級		年		cm	kg
					中学校
8 1 kg級		年		cm	kg
					中学校
9 0 kg級		年		cm	kg
					中学校
9 0 kg級		年		cm	kg
					中学校
9 0 kg超級		年		cm	kg
					中学校
9 0 kg超級		年		cm	kg
					中学校

申込締切…令和7年6月24日（火）正午まで ※各ブロック競技委員に提出

第36回東京都中学校体重別女子柔道選手権大会 申込用紙

[兼 第64回東京都中学校総合体育大会（全国・関東中学校柔道大会東京都予選会）]

1 団 体 名

全柔連団体登録番号

責任者氏名

印

「中体連柔道部の手引き」に記載の個人情報の取り扱い
に関する項目を承諾したことを確認します

2 団 体 登 録 所 在 地

〒

3 電 話

F A X

4 当日引率責任者氏名

印

当日引率責任者の
全柔連個人登録番号

当日引率責任者の
全柔連公認指導者資格 (A ・ B ・ C)

階級	ふりがな	学年	段級	身長	体重
	選手氏名	全柔連個人登録番号		在籍中学校	
kg級		年		cm	kg
					中学校
kg級		年		cm	kg
					中学校
kg級		年		cm	kg
					中学校
kg級		年		cm	kg
					中学校
kg級		年		cm	kg
					中学校
kg級		年		cm	kg
					中学校
kg級		年		cm	kg
					中学校
kg級		年		cm	kg
					中学校
kg級		年		cm	kg
					中学校
kg級		年		cm	kg
					中学校
kg級		年		cm	kg
					中学校
kg級		年		cm	kg
					中学校
kg級		年		cm	kg
					中学校

第74回 東京都中学校対抗柔道大会 申込用紙

[兼 第64回東京都中学校総合体育大会（全国・関東中学校柔道大会東京都予選会）]

団体名
全柔連団体登録番号

責任者氏名
「中体連柔道部の手引き」に記載の個人情報の取り扱いに関する項目を承諾したことを確認します。

印

団体登録所在地
電話

引率責任者氏名
当日引率責任者の
全柔連個人登録番号
当日引率責任者の
全柔連公認指導者資格

印
(A ・ B ・ C)

ふりがな	学年	段級	身長	登録体重	実測体重	登録時	1 回 戦	2 回 戦	3 回 戦	4 回 戦	準 々 決	準 決 勝	決 勝	備考
選手氏名	全柔連個人登録番号	在籍中学校												
	年	cm				先鋒								
		中学校	kg	kg										
	年	cm				次鋒								
		中学校	kg	kg										
	年	cm				中堅								
		中学校	kg	kg										
	年	cm				副将								
		中学校	kg	kg										
	年	cm				大将								
		中学校	kg	kg										
	年	cm				補欠								
		中学校	kg	kg										
	年	cm				補欠								
		中学校	kg	kg										

申込締切…令和7年6月24日(火)正午まで ※各ブロック競技委員に提出

第29回 東京都中学校対抗女子柔道大会 申込用紙

〔兼 第64回東京都中学校総合体育大会（全国・関東中学校柔道大会東京都予選会）〕

団体名 _____ 責任者氏名 _____ 印
全柔連団体登録番号 _____
「中体連柔道部の手引き」に記載の個人情報の取り扱いに関する項目を承諾したことを確認します。

団体登録所在地 〒 _____ 引率責任者氏名 _____ 印
電 話 _____ F A X _____
当日引率責任者の全柔連個人登録番号 _____
当日引率責任者の全柔連公認指導者資格 (A ・ B ・ C)

ふりがな	学年	段級	身長	登録体重	実測体重	登録時	1 回戦	2 回戦	3 回戦	4 回戦	準々決	準決勝	決勝	備考
選手氏名	全柔連個人登録番号		在籍中学校											
	年		cm			先鋒								
			中学校	kg	kg									
	年		cm			中堅								
			中学校	kg	kg									
	年		cm			大将								
			中学校	kg	kg									
	年		cm			補欠								
			中学校	kg	kg									

申込締切…令和7年6月24日(火)正午まで ※各ブロック競技委員に提出

第13回東京都中学校新人体重別柔道選手権大会 申込用紙

1 団 体 名

全柔連団体登録番号

責任者氏名

印

「中体連柔道部の手引き」に記載の個人情報の取り扱いに関する項目を承諾したことを確認します

2 団体登録所在地

〒

3 電 話

F A X

4 当日引率責任者氏名

印

当日引率責任者の全柔連個人登録番号

当日引率責任者の全柔連公認指導者資格 (A ・ B ・ C)

階級	ふりがな	学年	段級	身長	体重
	選手氏名	全柔連個人登録番号		在籍中学校	
5 0 kg級		年		cm	kg
					中学校
5 0 kg級		年		cm	kg
					中学校
5 5 kg級		年		cm	kg
					中学校
5 5 kg級		年		cm	kg
					中学校
6 0 kg級		年		cm	kg
					中学校
6 0 kg級		年		cm	kg
					中学校
6 6 kg級		年		cm	kg
					中学校
6 6 kg級		年		cm	kg
					中学校
7 3 kg級		年		cm	kg
					中学校
7 3 kg級		年		cm	kg
					中学校
8 1 kg級		年		cm	kg
					中学校
8 1 kg級		年		cm	kg
					中学校
9 0 kg級		年		cm	kg
					中学校
9 0 kg級		年		cm	kg
					中学校
9 0 kg超級		年		cm	kg
					中学校
9 0 kg超級		年		cm	kg
					中学校

申込締切…令和7年9月18日（木）正午まで ※各ブロック競技委員に提出

第36回東京都中学校新人体重別女子柔道選手権大会 申込用紙

1 団 体 名

全柔連団体登録番号

責任者氏名

印

「中体連柔道部の手引き」に記載の個人情報の取り扱い
に関する項目を承諾したことを確認します

2 団体登録所在地

〒

3 電 話

F A X

4 当日引率責任者氏名

印

当日引率責任者の
全柔連個人登録番号

当日引率責任者の
全柔連公認指導者資格 (A ・ B ・ C)

階級	ふりがな	学年	段級	身長	体重
	選手氏名	全柔連個人登録番号		在籍中学校	
kg級		年		cm	kg
					中学校
kg級		年		cm	kg
					中学校
kg級		年		cm	kg
					中学校
kg級		年		cm	kg
					中学校
kg級		年		cm	kg
					中学校
kg級		年		cm	kg
					中学校
kg級		年		cm	kg
					中学校
kg級		年		cm	kg
					中学校
kg級		年		cm	kg
					中学校
kg級		年		cm	kg
					中学校
kg級		年		cm	kg
					中学校
kg級		年		cm	kg
					中学校
kg級		年		cm	kg
					中学校
kg級		年		cm	kg
					中学校

申込締切…令和7年9月18日（木）正午まで ※各ブロック競技委員に提出

第 7 1 回 東京都中学校新人柔道大会 申込用紙

団 体 名

全柔連団体登録番号

団 体 登 録 所 在 地

電 話

責 任 者 氏 名

「中体連柔道部の手引き」に記載の個人情報の取り扱いに関する項目を承諾したことを確認します。

引 率 責 任 者 氏 名

当 日 引 率 責 任 者 の 全 柔 連 個 人 登 録 番 号

当 日 引 率 責 任 者 の 全 柔 連 公 認 指 導 者 資 格

印

印

(A ・ B ・ C)

ふりがな	学年	段級	身長	登録体重	実測体重	登録時	1 回 戦	2 回 戦	3 回 戦	4 回 戦	準 々 決	準 決 勝	決 勝	備考
選手氏名	全柔連個人登録番号	在籍中学校												
	年	cm		kg	kg	先鋒								
		中学校												
	年	cm		kg	kg	次鋒								
		中学校												
	年	cm		kg	kg	中堅								
		中学校												
	年	cm		kg	kg	副将								
		中学校												
	年	cm		kg	kg	大将								
		中学校												
	年	cm		kg	kg	補欠								
		中学校												
	年	cm		kg	kg	補欠								
		中学校												

申込締切…令和7年9月18日(木)正午まで ※各ブロック競技委員に提出

第 5 回 東京都中学校新人女子柔道大会 申込用紙

団 体 名

全柔連団体登録番号

団 体 登 録 所 在 地

電 話

責 任 者 氏 名

「中体連柔道部の手引き」に記載の個人情報の取り扱いに関する項目を承諾したことを確認します。

引 率 責 任 者 氏 名

当 日 引 率 責 任 者 の 全 柔 連 個 人 登 録 番 号

当 日 引 率 責 任 者 の 全 柔 連 公 認 指 導 者 資 格

印

印

(A ・ B ・ C)

ふりがな	学年	段級	身長	登録体重	実測体重	登録時	1 回 戦	2 回 戦	3 回 戦	4 回 戦	準 々 決	準 決 勝	決 勝	備考
選手氏名	全柔連個人登録番号	在籍中学校												
	年		cm			先鋒								
		中学校		kg	kg									
	年		cm			中堅								
		中学校		kg	kg									
	年		cm			大将								
		中学校		kg	kg									
	年		cm			補欠								
		中学校		kg	kg									

申込締切…令和7年9月18日(木)正午まで ※各ブロック競技委員に提出

民間地域クラブ活動の中体連登録について

1.書類の作成と送付について

東京都中学校体育連盟ホームページをご確認いただき、「東京都中学校体育連盟主催大会（東京都中学校体育大会）参加に関わる文書・説明書・提出書類様式 東京都中学校体育連盟への加盟・登録時の提出書類一覧」から必要書類（民地クー様式1～3）をプリントアウトし、必要事項を記入して、以下の宛先までご送付ください。

東京都中学校体育連盟主催大会（東京都中学校体育大会）参加に関わる文書・説明書・提出書類様式		
・東京都中学校体育連盟への加盟・登録時の提出書類一覧		
学 校	行政主導地域クラブ活動	民間地域クラブ活動
・東京都中学校体育大会（都大会）実施要項 ・加盟登録の手順について（説明書） ・加盟・登録申込書（様式C） （合同チームの場合） ・合同チーム編成承認申請の流れ ・合同チーム編成承認願（様式一合1）新規 ・合同チーム編成承認願（様式一合1）継続 （拠点校チームの場合） ・拠点校方式チーム編成届提出の流れ ・拠点校方式チーム編成届（様式一拠1）	・東京都中学校体育大会（都大会）実施要項 ・行政主導地域クラブ活動の加盟・登録の流れ ・活動届出書（行地クー様式1） 記入に際しての注意事項 ・参加選手名簿（行地クー様式2） 記入に際しての注意事項 ・行政主導地域クラブ活動からの 参加選手届出書（行地クー様式3）	・東京都中学校体育大会（都大会）実施要項 ・民間地域クラブ活動の加盟・登録の流れ ・加盟・登録申請書（民地クー様式1） 記入に際しての注意事項 ・団体届出書（民地クー様式2） 記入に際しての注意事項 ・登録選手一覧（民地クー様式3） 記入に際しての注意事項 （認定後、競技専門部担当者より送付） ・認定通知 ・民間地域クラブ活動からの 参加選手届出書（民地クー様式4） ・通知書（民地クー5）
※各競技部の細則は、下の「事務局」欄に掲載。また、各競技部のホームページ（「リンク」のページから移動できます。）も必ず確認してください。		

地域クラブ活動の先生方は
こちら3つの
書類を作成して
ください。

書類送付先：〒115-0054 東京都北区桐ヶ丘 2-6-11 北区立桐ヶ丘中学校

東京都中学校体育連盟柔道競技部 総務・広報委員会委員長 富塚洋多 宛

2.お問い合わせ

学校へ直接電話することはご遠慮ください。学校の電話回線を独占してしまい、電話が掛けられなくなります。
お問い合わせがある方は、以下のQRコード、もしくはURLからフォームを開き、必要事項を記入し、送信
をしてください。こちらから折り返しお電話させていただきます。



URL：https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfpSeLJNGzJiIV46foCvOkacy-sEV6dipQ4SE2-eObKYF8yQ/viewform?usp=sf_link

3.昨年度のお問い合わせについて

○登録競技団体への記入について

Q：様式2表 登録競技団体は東京都中学校体育連盟柔道競技部でよろしいでしょうか。また、登録番号はどのようにしたら、よろしいでしょうか。

A：登録競技団体は全日本柔道連盟でお願いいたします。登録番号についても同様です。

○団体戦のチーム数について

Q：柔道の団体戦にて人数がいる場合、男子でAチームとBチームを組んで試合に出場させることはできないということでしょうか？また、チームから男子団体、女子団体それぞれの出場は可能なのでしょうか？

A：中学校体育連盟主催の大会では団体戦において同一チームから出場できるチーム数は1チームのみとなっています。AチームBチーム等複数チームの出場はできません。

○登録の流れについて

Q：東京都中学校体育連盟 各競技専門部 登録担当者の④受理した書類に認定番号を記入して、写しをとり、原本は東京都中学校体育連盟事務局に送付する。とあります。これはこちらで行うことですか？

A：4/18（金）までに送付された様式1～様式3の書類については東京都中学校体育連盟柔道競技部から中学体育連盟事務局へ送付いたします。

○必要書類の在り処について

Q：必要書類がどこにあるのか、どうすれば良いのかわからないので、ご教示くださいますようによろしくをお願いします。

A：東京都中学校体育連盟柔道競技部事務局のHPから『東京都中学校体育連美恵主催大会（東京都中学校体育大会）参加にかかわる文書・説明書・提出書類様式』の民間地域クラブ活動からダウンロードし、必要事項を記入の上、上記1の書類送付先までを郵送をお願いいたします。

※東京都中学校体育連盟事務局 HP URL：<https://tocyutai.jimdofree.com/>

4. 記入について

- ・様式1に関しては、条件を読み、書名をお願いいたします。
- ・様式2に関しては、別紙を参照してください。
- ・様式3に関しては、男女別での作成となりますのでご注意ください。

認定番号	
(加盟・登録担当者が記入)	

令和7年度 東京都中学校体育連盟
団体届出書 (民間地域クラブ活動 用)

全日本柔道連盟になります。

競技名	全日本柔道連盟の団体登録番号 を入力してください。		性別	男・女・男女			
フリガナ			中体連 登録支部	支部番号	支部名		
団体名					#VALUE!		
登録 競技団体 (連盟・協会等)			(登録番号)				
登録 競技団体 への 届出 所 在 地	☐ 事務所 ☐ 代表者自宅 ☐ スポーツ施設	〒 - 東京都					
TEL	-		ここに記載のある住所からブロックに分けられます。				
E-mail							
所 属 生 徒 数	中 学	男子 名	中 学	男子 名	中 学	男子 名	男子計 0 名
	1 年生	女子 名	2 年生	女子 名	3 年生	女子 名	女子計 0 名
	(7 年生)	計 0 名	(8 年生)	計 0 名	(9 年生)	計 0 名	合 計 0 名

代 表 者	フリガナ			年令	大会に出場しない生徒も含めてください。	
	氏名					
	住所	〒 -				
	TEL	-	-	FAX	-	-
	E-mail					

連 絡 責 任 者	フリガナ			年令	才	
	氏名					
	住所	〒 -				
	TEL	-	-	FAX	-	-
	E-mail					

(民地クー様式2 裏)

代表者や連絡責任者の形が監督や指導者を務める場合は表だけでなく裏面にもご記入ください、

認定番号	
(加盟・登録担当者が記入)	

監督	フリガナ			
	氏名		年令	才
	資格	(登録番号)		
		(登録番号)		
	住所	〒 -		
	TEL	審判員資格と指導者資格について記入をお願いします。		FAX
E-mail	全柔連登録番号を記入してください、			

指導者 1	フリガナ			
	氏名		年令	才
	資格	(登録番号)		
		(登録番号)		
	住所	〒 -		
	TEL	-	FAX	-
E-mail				

指導者 2	フリガナ			
	氏名		年令	才
	資格	(登録番号)		
		(登録番号)		
	住所	〒 -		
	TEL	-	FAX	-
E-mail				

登録できる（試合場に降りられる）指導者は3名までとなります。

令和7年度東京都中体連柔道競技部大会組み合わせ実施規程

総合体育大会（東京都中学校体重別柔道選手権大会）[男子個人]

1-1 大会の位置づけ

- (1) 全国・関東大会における都代表選手の選出。
- (2) 各階級上位8名（1，2年のみ）を強化選手に推薦する。

1-2 参加数

各階級48名 + 島嶼地区

南ブロック	北ブロック	東ブロック	多摩ブロック	島嶼	計
12	12	12	12	α	48

1-3 シード基準

シード順	対象者	人数
第1	ブロック大会第1位	4名
第2	ブロック大会第2位	4名
第3	ブロック大会第3位	8名

※前年度、新人大会の結果を考慮する。

1-4 組み合わせの方法

- (1) 全4ブロックを抽選により、a～dに振り分ける。
- (2) 各ブロック1位・2位の2名を所定の位置に入れる。
『a1、a2、b1、b2、c1、c2、d1、d2』が決定。
- (3) ベスト4（3位）の2名の抽選
『a3～d3、a4～d4』が決定。
- (4) ベスト8（5位）の4名の抽選
『a5～d5、a6～d6、a7～d7、a8～d8』が決定。
- (5) ベスト8より下位の4名の抽選
『a9～d9、a10～d10、a11～d11、a12～d12』が決定。

1-5 順位決定戦

準決勝の敗者2名による『関東大会第3代表決定戦』を行う。

1-6 表彰

原則として上位8名の選手に表彰を行う。
（ただし、一度も勝利していない選手は表彰対象外とする）

総合体育大会（東京都中学校体重別女子柔道選手権大会）[女子個人]

2-1 大会の位置づけ

- (1) 全国・関東大会における都代表選手の選出。
- (2) 各階級上位8名（1，2年のみ）を原則として強化選手に推薦する。

2-2 参加数

ブロックごとの出場数の制限を設けないが、ブロック大会に出場した選手に参加資格が与えられる。

2-3 シード基準

シード順	対象者	人数
第1	ブロック大会第1位	4名
第2	ブロック大会第2位	4名
第3	ブロック大会第3位	8名

※前年度、新人大会の結果を考慮する。

2-4 組み合わせの方法

- (1) 全4ブロックを抽選により、a～dに振り分ける。
- (2) 各ブロック1位・2位の2名を所定の位置に入れる。
『a1、a2、b1、b2、c1、c2、d1、d2』が決定。
- (3) ベスト4（3位）の2名の抽選
『a3～d3、a4～d4』が決定。
- (4) ベスト8（5位）の4名の抽選
『a5～d5、a6～d6、a7～d7、a8～d8』が決定。
- (5) ベスト8より下位の抽選
ブロックが均等になるように配置し、原則同一ブロックの選手が2回戦までは対戦しないように配置する。

2-5 順位決定戦

準決勝の敗者2名による『関東大会補欠選手決定戦』を行う。

2-6 表彰

原則として上位8名の選手に表彰を行う。
（ただし、一度も勝利していない選手は表彰対象外とする）

総合体育大会（東京都中学校対抗柔道大会）[男子団体]

3-1 大会の位置づけ

全国・関東大会における東京都代表チームの選出

3-2 参加数

ブロックごとの出場数の制限を設けないが、ブロック大会に出場したチームに参加資格が与えられる。ただし、第1～第4シードは、推薦チームとし、ブロック予選免除とする。

3-3 シード基準

優先順位	シード基準
第1	前年度新人大会 優勝チーム
第2	前年度新人大会準優勝チーム
第3	前年度新人大会第3位チーム
第4	前年度新人大会第4位チーム
第5	各ブロック順位付け予選1位
第6	各ブロック順位付け予選2位
第7	各ブロック順位付け予選3位

☆推薦チームが不参加の場合は、順次シードを繰り上げていく。その際、同率シードがいた場合は、抽選をおこない繰り上げチームを決定する。

☆ブロックが均等になるように配置し、原則同一ブロックのチームが2回戦までは対戦しないように配置する。ただし、シードチームにおける同一ブロックのチームのヤマの偏りは考慮しない。

3-4 組合せの方法

- (1) 第1シードから第6シードまでを所定の位置に入れる。複数チームのシード内では抽選を行う。第1シードから第6シードが決定。
- (2) 全4ブロックを抽選により、a～dに振り分ける。
- (3) 各ブロック1位・2位（第7・8シード）の2チームを所定の位置に入れる。
- (4) ベスト4（第9シード）の2チームの抽選
- (5) ベスト8以下のチームの抽選

3-5 順位決定戦

ベスト8のチームを対象に、ダブルレペチャージ方式の順位決定戦を行う。

また、第3位の2チームによる『関東大会代表順位決定戦』を行う。

但し、本戦トーナメントで対戦済みの場合は再戦を行わず、本戦トーナメントでの勝者を第3代表とする。

3-6 表彰

順位決定戦の結果通り。

優勝・準優勝・第3位・第4位・第5位（2チーム）第7位（2チーム）の8チームを表彰する。

総合体育大会（東京都中学校対抗女子柔道大会）[女子団体]

4-1 大会の位置づけ

全国・関東大会における東京都代表チームの選出

4-2 参加数

ブロックごとの出場数の制限を設けないが、ブロック大会に出場したチームに参加資格が与えられる。ただし、第1～第4シードは、推薦チームとし、ブロック予選免除とする。

4-3 シード基準

優先順位	シード基準
第1	前年度新人大会 優勝チーム
第2	前年度新人大会準優勝チーム
第3	前年度新人大会第3位チーム
第4	前年度新人大会第4位チーム
第5	各ブロック順位付け予選1位
第6	各ブロック順位付け予選2位
第7	各ブロック順位付け予選3位

☆推薦チームが不参加の場合は、順次シードを繰り上げていく。その際、同率シードがいた場合は、抽選をおこない繰り上げチームを決定する。

☆ブロックが均等になるように配置し、原則同一ブロックのチームが2回戦までは対戦しないように配置する。ただし、シードチームにおける同一ブロックのチームのヤマの偏りは考慮しない。

4-4 組合せの方法

- (1) 第1シードから第6シードまでを所定の位置に入れる。複数チームのシード内では抽選を行う。第1シードから第6シードが決定。
- (2) 全4ブロックを抽選により、a～dに振り分ける。
- (3) 各ブロック1位・2位（第7・8シード）の2チームを所定の位置に入れる。
- (4) ベスト4（第9シード）の2チームの抽選
- (5) ベスト8以下のチームの抽選

4-5 順位決定戦

ベスト8のチームを対象に、シングルレペチャージ方式の順位決定戦を行う。
勝ち上がった2チームによる「関東大会第3代表決定戦」を行う。

4-6 表彰

順位決定戦の結果通り。

優勝・準優勝・第3位・第4位・第5位（4チーム）の8チームを表彰する。

東京都中学校新人柔道大会 [男子団体戦]

5-1 大会の位置づけ

上位4チームを次年度の対抗大会推薦チームとする。

5-2 参加数

ブロックごとの出場数の制限を設けないが、ブロック大会に出場したチームに参加資格が与えられる。

5-3 シード基準

シード順	対象チーム	チーム数
第1	ブロック大会第1位チーム	4チーム
第2	ブロック大会第2位チーム	4チーム
第3	ブロック大会第3位チーム（2チーム）	8チーム

☆第1～3シードまで不在のチームがあるブロックは、他のブロックの成績上位の中から、ブロックの偏りを考慮し、抽選を行う。

5-4 組合せの方法

- (1) 全4ブロックを抽選により、a～dに振り分ける。
- (2) 各ブロック1位・2位の2名を所定の位置に入れる。
『a1、a2、b1、b2、c1、c2、d1、d2』が決定。
- (3) ベスト4（3位）の2名の抽選
『a3～d3、a4～d4』が決定。
- (4) ベスト8（5位）の4名の抽選
『a5～d5、a6～d6、a7～d7、a8～d8』が決定。
- (5) ベスト8より下位の4名の抽選
『a9～d9、a10～d10、a11～d11、a12～d12』が決定。

5-5 順位決定戦

ベスト8のチームを対象に、ダブルレペチャージ方式の順位決定戦を行う。
但し、本戦トーナメントで対戦済みの場合は再戦を行わず、本戦トーナメントでの勝者を勝ちとする。

5-6 表彰

順位決定戦の結果通り。
優勝・準優勝・第3位・第4位・第5位（2チーム）第7位（2チーム）の8チームを表彰する。

東京都中学校新人女子柔道大会 [女子団体戦]

6-1 大会の位置づけ

上位4チームを次年度の対抗大会推薦チームとする。

6-2 参加数

ブロックごとの出場数の制限を設けませんが、ブロック大会に出場したチームに参加資格が与えられる。

6-3 シード基準

シード順	対象チーム	チーム数
第1	ブロック大会第1位チーム	4チーム
第2	ブロック大会第2位チーム	4チーム
第3	ブロック大会第3位チーム（2チーム）	8チーム

☆第1～3シードまで不在のチームがあるブロックは、他のブロックの成績上位の中から、ブロックの偏りを考慮し、抽選を行う。

6-4 組合せの方法

- (1) 全4ブロックを抽選により、a～dに振り分ける。
- (2) 各ブロック1位・2位の2名を所定の位置に入れる。
『a1、a2、b1、b2、c1、c2、d1、d2』が決定。
- (3) ベスト4（3位）の2名の抽選
『a3～d3、a4～d4』が決定。
- (4) ベスト8（5位）の4名の抽選
『a5～d5、a6～d6、a7～d7、a8～d8』が決定。
- (5) ベスト8より下位の4名の抽選
『a9～d9、a10～d10、a11～d11、a12～d12』が決定。

6-5 順位決定戦

ベスト8のチームを対象に、ダブルレペチャージ方式の順位決定戦を行う。
3位決定戦は実施しない。勝ち上がった2チームを3位とする。

6-6 表彰

順位決定戦の結果通り。
優勝・準優勝・第3位・第4位・第5位（2チーム）第7位（2チーム）の8チームを表彰する。

東京都中学校新人体重別選手権大会 [男子個人]

7-1 大会の位置づけ

- (1) 各階級上位4名を原則として強化選手に推薦する。
- (2) 入賞者は次年度、総体のシード参考資料とする。

7-2 参加数

各階級48名 + 島嶼地区

南ブロック	北ブロック	東ブロック	多摩ブロック	島嶼	計
12	12	12	12	α	48

7-3 シード基準

シード順	対象者	人数
第1	ブロック大会第1位	4名
第2	ブロック大会第2位	4名
第3	ブロック大会第3位	8名

※同年度、総体の結果を考慮する。

7-4 組み合わせの方法

- (1) 全4ブロックを抽選により、a～dに振り分ける。
- (2) 各ブロック1位・2位の2名を所定の位置に入れる。
『a1、a2、b1、b2、c1、c2、d1、d2』が決定。
- (3) ベスト4（3位）の2名の抽選
『a3～d3、a4～d4』が決定。
- (4) ベスト8（5位）の4名の抽選
『a5～d5、a6～d6、a7～d7、a8～d8』が決定。
- (5) ベスト8より下位の4名の抽選
『a9～d9、a10～d10、a11～d11、a12～d12』が決定。

7-5 順位決定戦

実施しない。

7-6 表彰

原則として上位8名の選手に表彰を行う。

（ただし、一度も勝利していない選手は表彰対象外とする）

東京都中学校新人体重別女子柔道選手権大会 [女子個人]

8-1 大会の位置づけ

- (1) 各階級上位4名を原則として強化選手に推薦する。
- (2) 入賞者は次年度、総体のシード参考資料とする。

8-2 参加数

ブロックごとの出場数の制限を設けないが、ブロック大会に出場したチームに参加資格が与えられる。

8-3 シード基準

シード順	対象者	人数
第1	ブロック大会第1位	4名
第2	ブロック大会第2位	4名
第3	ブロック大会第3位	8名

※同年度、総体の結果を考慮する。

8-4 組合せの方法

- (1) 全4ブロックを抽選により、a～dに振り分ける。
- (2) 各ブロック1位・2位の2名を所定の位置に入れる。
『a1、a2、b1、b2、c1、c2、d1、d2』が決定。
- (3) ベスト4（3位）の2名の抽選
『a3～d3、a4～d4』が決定。
- (4) ベスト8（5位）の4名の抽選
『a5～d5、a6～d6、a7～d7、a8～d8』が決定。
- (5) ベスト8より下位の抽選
ブロックが均等になるように配置し、原則同一ブロックの選手が2回戦までは対戦しないように配置する。

8-5 順位決定戦

実施しない。

8-6 表彰

原則として上位8名の選手に表彰を行う。
(ただし、一度も勝利していない選手は表彰対象外とする)

2025 年 4 月 1 日（火）

令和 7 年度 東京都中学校体育連盟柔道競技部 常任委員会会議資料

審判・研究委員会

1. 令和 7 年度 委員名簿

- ◎統括副部長 鈴木 茂（南・文教大付属）
- 委員長 佐藤陽介（南・高輪）
- 副委員長 手島和洋（多摩・藤村女子）
- 副委員長 金村紘世（多摩・昭島市立拝島）
- 委 員 神谷駿一（東・日本大学第一中学校）
- 委 員 奥 超雄（多摩・立川市立立川第五中学校）
- 委 員 磯田範仁（南・国土館中学校）

2. 大会時の業務について

「大会パンフレット」掲載資料

- ① 審判会議資料
- ② 国内大会における「少年大会特別規程」最新版
- ③ 全柔連通知文書（審判規程変更時のみ）

(1) 統括 [佐藤・金村]

【審判会議資料の作成。審判会議の司会進行。審判長補佐。試合進行係との連携。ケアシステム管理・設置】

(2) 式典 [神谷・磯田]

【開会式および閉会式の司会進行。選手宣誓の指導。表彰物品の管理】

○会場内、静粛な中で開会式・閉会式を行うことができるよう、ご協力ください。

【整列指導】

○普及・強化委員会が担当。

(3) 審判員集約 [金村・手島]

【審判割り表の作成。指名審判割り表の作成】

○各ブロック大会の際に、常任委員および引率をされる先生方に都大会審判員を依頼して集約いたします。

○全日本柔道連盟公認審判員（ライセンス取得者）に務めていただきます。

※東京武道館開催：各ブロック 12 名×4=48 名、各試合場 8 名（6 試合場）

※講道館開催：各ブロック 8 名×4=32 名、各試合場 8 名（4 試合場）

※ブロック内で確保できない場合には、他ブロックに要請

(4) 大会役員集約 [神谷・金村]

【大会役員一覧の作成】

○各ブロック大会の際に、常任委員および引率をされる先生方に審判員以外の都大会役員を依頼して集約いたします。

※原則として、各チームの引率 1 名に業務依頼（審判 or 役員）※大会役員も各ブロックに人数を指定

(5) 会場警備 [奥・磯田]

【警備系の統括】

○各ブロック大会の際に、常任委員および引率をされる先生方に都大会警備係を依頼して集約いたします。

○入場時受付にも人員を多く要するため、管理顧問の先生方にも協力いただきます

○東京武道館第一武道場では、東西出入口は封鎖します。

3. 大会時以外の業務について

(1) 東京都中学校体育連盟柔道競技部主催「審判実技研修会」の運営

○年度初めの総会において、最新審判規程の解説を行います。

※令和 7 年 4 月 6 日（日）講師：佐藤陽介委員長

※令和 7 年 4 月 13 日（日）10：00 より高体連の総会にて IJF インターナショナル審判員である竹澤稔裕先生（順天堂大学・准教授）の審判講習があります。そちらに参加することもできます。

<https://us02web.zoom.us/j/84492080099?pwd=osxOMZMcHnvFoMli221bV2qFcvXelz.1>

ミーティング ID: 844 9208 0099

パスコード: 847927

(2) 東京都柔道連盟との連携

○「全日本柔道連盟公認審判講習会」および「全日本柔道連盟公認指導者資格更新講習会」受講の推進。

○東京都柔道連盟主催大会の役員派遣の集約。

○A ライセンス推薦候補者のリストアップ。

(3) 東京都高等学校体育連盟柔道競技部との連携

○東京都中学校体育連盟柔道専門部主催大会への審判派遣依頼。

※東京武道館開催：6名以内

※講道館開催：4名以内

4. 「国際柔道連盟試合審判規程 2025-28」および「国内における少年大会特別規程 2025年4月1日施行」について

最新の情報は全日本柔道連盟ホームページに公開されておりますので、大会前には必ずご確認ください。

※4月より実施予定。ただし世界選手権以降に変更点が通達される可能性がある。

5. 柔道衣について

①国際柔道連盟試合審判規程に示された正しい規格の柔道衣を着用してください。

特に1年生は新規格柔道衣の購入を推奨いたします。（全国・関東出場選手は必ず新規格）

②ゼッケンにある所属名は大会登録時の内容と同一のものを準備してください。柔道衣の胸や袖に刺繍したマークも同様です（刺繍無し可）。

③東京都中体連柔道競技部主催の大会では、柔道衣コントロールにおいて、国際柔道連盟認証マークの確認は行いません。但し、全国中学校大会・関東中学校大会では必要となります。

④有段者は黒帯を着用してください（女子も白線なし）。

6. 諸連絡

①開場時間前に無許可で入館したり、歩道をふさいで待機するなどの迷惑行為には十分注意してください。観覧席の場所取り行為も厳禁とします。

②大会参加の際、会場内の下足箱は使用できません。下足を入れるためのビニール袋は各自で持参してください。

③審判員を務める先生方は、公認審判服・エンブレムの着用をお願いします。また、審判団は試合場係に対して開会前にまとまって挨拶を行うことで、ワンチームでの円滑な試合場運営を心がけてください。

審判規程変更の趣旨

今回のルール変更は、柔道に関わる選手、指導者、審判員並びに柔道ファンに対して、できるだけ分かりやすく、面白く、柔道が発展していくことを念頭に行われた。

やはり柔道の魅力は技の醍醐味であるため、できるだけ技で試合を決着させるようなルールでなければならないことを主眼に変更がなされた。

近年の大会では、ゴールデンスコア (GS) が頻繁に発生し、「指導」狙いの試合が増加していることから、そこを抑制していくために、ペナルティの緩和と簡素化が行われ、併せて幅広くなった「技あり」の評価を適正化するために、技の評価を細分化し「有効」を加えることで、技による試合決着を選手自身が目指すことを求めた。

審判規程変更の経緯

ルール変更の経緯は、2024 年 10 月に、IJF の審判理事及び各大陸の審判理事によるミーティングが行われ、ルール変更の検討が行われた。その会議には、日本側（講道館並びに全柔連）の意見も集約され、提出された。

このミーティングで検討された中には、大幅な脚取りの緩和や判定の復活及びセンタージュリー介入の抑制等も含まれていた。

そして、2024 年 12 月にイスタンブールで行われた IJF テクニカルセミナーにおいて、今回のルール変更がアナウンスされた。

主な改正点

- ・「有効」ポイントの復活
- ・ペナルティの緩和（組み手、逆背負投、ベアハグ、ダイビングヘッド、危険技及び場外「指導」・押し出し「指導」の解釈変更）、偽装攻撃の見極めをしっかりと行うことなど

このルールの適用は、2025 年 2 月の GS パリからスタートし、その後の国際大会における運用状況を検証し、2025 年 6 月のブダペスト世界選手権大会後に見直し（微調整）が行われる。

国内においては、2025 年 4 月の全日本選抜体重別選手権大会から導入されるので、国際大会におけるルールの適用状況は、是非注目してほしい。

1 技の定義

- ・「一本」「技あり」に加えて 3 つ目のスコアとして、「有効」が追加される
 - ・「有効」の累積は、「技あり」に加算されない
 - ・「一本」の定義は変更なし
- ①スピード ②力強さ ③背中が着く ④コントロールしている 4 つが評価基準となる
- ・「抑え込み」時間
- 「一本」20 秒 「技あり」10 秒 「有効」5 秒
- ゴールデンスコア方式の延長戦では、「抑え込み」5 秒で「有効、それまで」となる

2 「技あり」の定義

- ・従来とおり「一本」の4つの評価基準の内、1つを満たしていない場合に「技あり」が与えられる
- ・最初の着地から2回目の着地まで中断があるものは「技あり」が与えられる
※2 ランディング (1 アクションではなく2アクションでの着地、側面の着地から背中への着地、尻餅から背中への着地等)
- ・体側面が着地し背中側に肩のラインが90度を超えて倒れた場合も「技あり」が与えられる

3 「有効」の定義

- ・尻餅 (上半身が背中側に90度以上傾く)
※両肘/両手/片肘と片手が着いた場合は「指導」なし
- ・背中上部の着地
- ・肘の着地 (背中側に90度以上傾く)
※脇が空いていてもスコアとなる
- ・体側面の着地 (背中側に90度あるいは若干うつ伏せ)

補足説明

体側面から着地した際に、畳に対して肩のラインが90度は「有効」であり、それを超えて背中側に倒れていれば「技あり」となる。

そして、やや90度には満たない場合も、体側面が畳についている場合も「有効」となる。

但し、肩のラインは90度近くあっても、お腹から落ちたり、両膝から着地する (特に、身体の柔らかい選手は、肩は90度弱でも、下半身はうつ伏せに近い状態) 場合は、「ノースコア」となる。

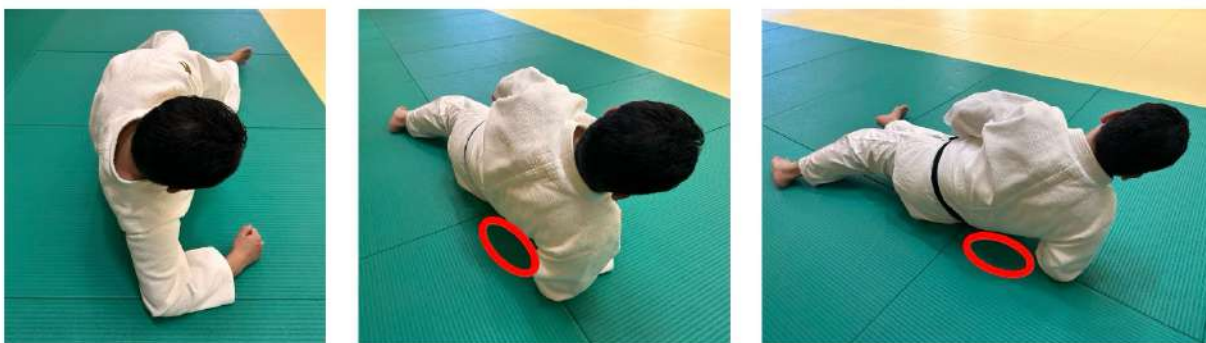
IJF テクニカルセミナーにおいて、審判理事から「有効」だけに限らず投技の評価は、着地面だけでは無く、スピード、力強さ、技のキレをトータルで判断すべきことが、求められた。





背中上部の着地

肘の着地（背中側に90度以上傾く）



肘から着地際に、肩のラインが背中側に90度以上傾いておれば、脇が空いていても「有効」となる。



90度を超えて「技あり」

90度から90度弱「有効」

体側面の着地

4 「ノースコア」の定義

肩のラインが 90 度弱でも

- ・両膝が着いている状態
- ・腹ばいの状態
- ・腰の前側がついている状態
- ・尻餅で上半身が胸腹側に倒れている状態

も「ノースコア」となる



5 ベアハグ

- ・袖及び襟を掴んでいない状態から、直ちにベアハグを施すことは認められるが、手と腕で輪を作ってベアハグを施した場合は「指導」が与えられる
- ※従来は、ベアハグによる「指導」が与えられる判断基準は「組手の有無（袖または襟を掴んでいるかどうか）」であったが、今後の「指導」を与える判断基準は、「ベアハグの組み方（手と腕で輪を作っているかどうか）」となる
- ・内股上部（両脚足の付け根の水平ライン）から下部への双手刈等は認められず、施した場合は「指導」が与えられる

ベアハグが認められるケース



ベアハグ「指導」となるケース



6 逆背負投 (通称)

- ・シニア、ジュニア大会では、認められる
- ・カデ大会では認められず、「待て、指導」とする

7 ユージングザヘッド (通称) ※頭部を使つての投技

- ・シニア、ジュニア大会では、認められる
- ・カデ大会では認められず、「待て、指導」とする

8 ダイビング (通称) ※真正面・真後に飛び込む

- ・ユージングザヘッド (通称) は認められるが、従来通り内股、袖釣込腰等で真正面に飛び込む、あるいは肩車等で相手を担ぎ上げて真後ろに飛び込む行為は、ダイビング (通称) として「反則負け」が与えられる
- ・ダイビング (通称) は、頭部と両肩が着地した場合とし、頭部と片方の肩が着いた場合はダイビング (通称) としない

9 ヘッドディフェンス (通称) ※頭部を使つての防御

- ・シニア、ジュニア大会では、認められる
- ・カデ大会では認められず、「待て、指導」とする
- ・ブリッジについては、従来通り「一本」と評価する

10 帯から下への攻撃・防御

- ・帯から下への攻撃・防御については、内股上部（両足の付け根の水平のライン）までのレベルであれば掴む（握る）ことが認められる
- ・内股上部より下に腕（肘）や手で足を引っ掛けたり、脚を抱えたり、下履きを掴んだり、触れる行為は禁止され、「指導」が与えられる
- ・上衣や内股上部までの組手がネガティブ（ディフェンスやブロッキング）なものであった場合は「指導」が与えられる



・帯から下への攻撃・防御については、内股上部（両足の付け根の水平のライン）までのレベルであれば掴む（握る）ことが認められる。



・腕（肘）や手で足を引っ掛けたり、脚を抱えたり、下履きを掴んだり、内股上部より下に触れる行為は禁止され、「指導」が与えられる。

11 立ち姿勢における関節技

- ・従来通り、肘関節を固定し、相手の逃げ場を無くして、一気に体を捨てる危険行為には「反則負け」が与えられる
- ・但し、相手に逃げる余地がある場合は、「指導」が与えられる

12 組み方

- ・立姿勢において、相手の上衣の袖の中に指を入れて組手を取ることを認めるが、下履きの裾に指を入れて組手を取ると「指導」が与えられる
- ・寝姿勢において、相手の袖・下履きの裾の中に指を入れることは認められる



・立姿勢において、相手の上衣の袖の中に指を入れて組手を取ることを認めるが、下履きの裾に指を入れて組手を取ると「指導」が与えられる。



・寝姿勢の攻防において、相手の上衣の袖口及び下履きの裾口の中に、指を入れることは認められる。

13 偽装攻撃

下記の場合は、偽装攻撃として「指導」が与えられる。

- ・取が投げる意思がない場合
- ・取が組手を持たずに攻撃する、またはすぐに組手を放す場合
- ・取が単発の偽装攻撃や、相手のバランスを崩さない状態で繰り返し攻撃を行う場合
- ・取が脚を受けの両脚の間に入れて、攻撃の可能性を妨ぐ場合
- ・取が現実的に投げる可能性がない場合

※いわゆるバッドアタックを繰り返したことに対して、相手側に消極的として「指導」を与えないように留意する

14 場外「指導」と押し出し「指導」

- ・立ち姿勢、寝姿勢において、故意によらず試合場から出た場合は「待て」、故意の場合は「指導」が与えられる
- ・どちらかが、片脚だけでも場内にいて、投技が施されれば、両者が完全に場外に出ても技の継続が認められ、技が決まればスコアが認められる
- ・場外にいる側が、返し技を施しても技の効果は認められる

15 標準的でない組手

- ・標準的な組手（釣手、引手を持つ）の場合、攻撃をするまでに 30 秒が与えられる
- ・標準的ではない組手（クロスグリップ等）はポジティブな状態であれば継続とする
- ・標準的ではない組手でも、従来より長めにみる

16 「抑え込み」の定義

- ・「抑え込み」が宣告される為には、講道館の技名称にある抑込技で、相手に覆い被さり圧力を掛け、制していることが必要である
- ・相手の側方から、相手の胴体を脚で挟む等して、コントロールして、たとえ相手が動けなくても、それは「抑え込み」ではない
- ・今までは、抑込技の名称が付かないような浅い形で相手をコントロールしている状態で、早い「抑え込み」の宣告をする場面があったが、今後はしっかりと抑え込みの形（抑込技の名称が付く形）になってから「抑え込み」の宣告をする
- ・寝技における積極的な攻撃は考慮される

全柔連発第 24-0609 号
2025 年 3 月 13 日

公益財団法人全日本柔道連盟 加盟団体 各位

公益財団法人全日本柔道連盟
審判委員会委員長 大迫 明伸
〔 公 印 省 略 〕

国内における「少年大会特別規程」における
国際柔道連盟試合審判規程の変更に伴う組み方の緩和による罰則の取り扱いについて

拝啓 弥生の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
また、平素より本連盟の諸事業に対し格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび国際柔道連盟試合審判規程の変更に伴い、「立ち姿勢において相手の上衣の袖の中に指を入れて組手を取る事」および「寝姿勢において相手の袖・下履きの裾の中に指を入れること」が認められることとなりました。

しかしながら、国内の講道館柔道試合審判規定では、蟹挟が禁止される以前から、袖や裾口に指を入れる組み方の危険性が懸念され、禁止されてきた経緯がございます。

そのため、これまで通り、国内における「少年大会特別規程」では罰則の対象といたします。

本連盟主催の大会におきましては、2025 年 4 月 1 日より本規程を施行いたします。

関係各団体におかれましては、本件の趣旨をご理解いただき、関係者および選手への周知・啓発にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

【想定される危険性】

・立ち姿勢

袖口を持たれた選手が強引に組み手を切る際に、袖口に指を入れた選手の指が引っかかり、脱臼や骨折を引き起こす可能性があります。

・寝姿勢

うつ伏せの相手を返す際、下履きの裾の中に指を入れて一気に持ち上げ、頭方向に返すことで、脊椎を損傷する恐れがあります。

【国内での対応】

本連盟では、発育発達段階にある小学生および中学生を危険に晒すことを防ぐため、従来通りこの組み方を認めないことといたします。

・立ち姿勢において、相手の上衣の袖の中に指を入れて組手を取った場合

→直ちに「待て、指導」を適用

・寝姿勢において、相手の袖・下履きの裾の中に指を入れた場合

→直ちに「待て、指導」を適用

【問い合わせ先】

公益財団法人全日本柔道連盟 大会事業課 渡辺・多田・関口
電話 03-3818-4392 メール shinpan@judo.or.jp

会計広告委員会より

- 令和6年度決算報告
4月17日(木)の都中体連の会計監査に提出予定
- 令和7年度予算(案)
- 大会参加費について
個人戦・・・2,000円
団体戦・・・男子:9,000円、女子:7,000円
都大会の参加費を各ブロックの予選大会の際にお支払いください。
ブロック大会参加費と都大会参加費は別ですので、ご注意ください。
都大会のプログラムは、1部1000円で販売します。
- 領収書について(副委員長:手塚貢夫)
大会領収書・・・4月の常任専門で各ブロック必要枚数を確認
→総会でブロックの会計担当に配布します。
- 弁当実績(令和6年度) 弁当・お茶 850円

弁当実績	総体1日目	総体2日目	新人1日目	新人2日目
まい泉	100			
草庵		90	100	80

弁当ローテーション(広告協賛から まい泉が撤退したため)

弁当 ローテーション	総体1日目	総体2日目	新人1日目	新人2日目
7年度	草庵	草庵	草庵	草庵

- 柔道整復師会への交通費及び報償費について
 - ・ブロック大会も含め本部で一括して支払う。
 - ・弁当その他はブロックで対応する。
- 広告協賛について(副委員長:岡野英樹)
 - ・特別協賛・・・ボニージャパン
 - ・関連書類は総会で配布・・・例年通り、原稿締め切り 6月中旬
 - ・昨年度に引き続き、各ブロック大会のプログラムにも広告を掲載します。
 - ・令和8年の東京関東大会に向け、広告協賛への協力依頼を進める。
- 大会への印鑑持参のお願い
 - ※ 押印がないと、都中体連の監査を受けることができません。
 - ※ 以前確認された通り、印鑑のない方への報償費のお渡しができません。
また、お手伝いをお願いして大会役員を引き受けて下さる先生にも印鑑の持参を必ず伝えて下さい。

令和7年4月6日

協賛企業・団体 各位

東京都中学校体育連盟柔道競技部
部長 前 瀧 大 吾

広 告 掲 載 ご 依 頼 書

謹啓

日頃より東京都中学校体育連盟柔道競技部のためにご支援を賜りまして誠に有難うございます。衷心よりお礼申し上げます。

コロナウイルス感染症の制限解消に伴い、以前と同様な形で実施することができるようになりました。これまで、多くの制限の中での大会実施の際も貴社、貴校のご理解、ご協力により、大会を開催できたと感じております。感謝申し上げますとともに、今後も引き続きご指導、ご鞭撻の賜と存じます。

東京都中学校体育連盟柔道競技部においては、以前と変わらず、柔道の普及に励んでおります。また、東京都の多くの選手が全国大会や関東大会で活躍しております。しかしながら、必ずしも競技者が増加しているとは言えません。これまで以上の指導の充実と東京都中学校体育連盟柔道競技部組織の拡充の必要性を自覚しているところであります。

正直に申しあげまして、潤沢な自己資金を持ち得てはいない東京都中学校体育連盟柔道競技部でございます。これからの事業の推進や大会運営には皆様方のご支援を賜らなければなりません。つきましては、年二回開催されます東京都大会（「東京都中学校総合体育大会」「東京都中学校新人柔道大会」）の大会プログラムとその地区予選となるブロック大会プログラムに貴社・貴校の広告を掲載させていただきます。

衷心よりご依頼申し上げます。斯道奨励の思召しを賜りまして、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます、ここにご案内させていただきます。

このようなご時世で厚かましいお願いを申し上げますことは大変恐縮に存じておりますが、何卒宜しくお願いいたします。

末筆ながら、貴社の今後益々のご発展を心より祈念申し上げます。

敬具

広告掲載について

1 名 称

- ・東京都大会・予選ブロック大会における広告掲載

2 発行予定日と発行部数

- (1) 「東京都中学校夏季総合体育大会柔道競技会」プログラム

日程：7月29・30日 印刷予定総部数：1000部

- (2) 「東京都中学校新人柔道大会」プログラム

日程：10月26日、11月15日 印刷予定総部数：1000部

- (3) 「各ブロック予選大会」プログラム

日程：夏季総合体育大会予選 6月中

新人大会予選 9月中

※広告原稿を頂き次第、6月の夏季総合体育大会地区予選のプログラムに掲載します。

3 広告掲載

- ・令和7年度の夏季総合体育大会と新人大会の2大会及び各ブロック予選大会（夏季総体予選・新人大会予選）

4 広告掲載料

- ・1ページ = 6万円
- ・1／2ページ = 3万円
- ・1／3ページ = 2万円
- ・1／6ページ = 1万円

5 申し込み 原稿 締め切り 令和7年 5月末 〆切

6 申し込み先（問い合わせ先）

〒194-0031 東京都町田市南大谷985-1

町田市立南大谷中学校 岡野 英樹

TEL042-723-5567 FAX 042-721-4324

7 振込先

郵便局振替口座番号 00120-3-324565

加 入 者 名 岡野 英樹（東京都中学校体育連盟柔道競技部広告担当）

※「申込書の送付」と「郵便振替用紙にて掲載料の振込み」をお願いいたします。

（振替手数料は中体連負担になっております。）

8 掲載の報告について

各ブロックにおける予選大会（夏季総体予選・新人大会予選）においても広告掲載を行っています。よって、今年度も計2回の東京都大会に加え、予選大会プログラムに広告掲載させていただきます。

協賛をいただいた皆様には、『東京都中学校総合体育大会』のプログラムを郵送でお届けし、報告とさせていただきますと存じます。皆様からの貴重なご援助を中学校柔道の更なる発展に注いでいきたいと思っております。

本来であれば、大会全てのプログラムをお届けすべきところではありますが、趣旨をご理解いただき、ご了承いただけますようお願い申し上げます。

広告掲載申込用紙

東京都中学校体育連盟 柔道競技部 広告委員会

	申込日	令和 7 年 月 日		
協賛企業	①団体・企業・学校名			
	② ご担当者	部署・役職		
		ご氏名		
	③ ご連絡先	〒		
		住所		
TEL		内線	FAX	
掲載料	④協賛金額 万円			
版下	⑤版下サイズをア～エから選び ○で囲んでください。		⑥該当欄を○で囲んでください。	
			振込時期	1. 申込み後すぐ
	版下原稿	2. プログラム発送後 (夏季大会終了後9月中旬頃を予定)		
		1. 昨年と同じ内容		
		2. 作成・変更を広告委員会に依頼		
		3. オリジナルを新規作成する		
	<サイズ>	<協賛金額>		
ア	1ページ	6万円		
イ	1/2ページ	3万円		
ウ	1/3ページ	2万円		
エ	1/6ページ	1万円		

上記の①～⑥に必要事項を記入し、返信用封筒で 町田市立南大谷中学校 岡野英樹 までお送りください。また、広告原稿がある場合は、あわせてお送り下さい。
 なお、プログラム印刷の都合上、申込締切は5月末とさせていただきます。
 ご理解ご協力願います。

送り先 〒194-0031 東京都町田市南大谷985-1
 TEL 042-723-5567 FAX 042-721-4324
 町田市立 南大谷中学校 岡野 英樹 (携帯090-7204-2589)
 広告データ送付先: **okano19750320@icloud.com**

普及・強化委員会より

1. 普及関係

1) 初心者対象の合同練習会 別紙参照

日時 8月10日(日) 9:00～15:30

会場 講道館 学校道場・国際部道場

*冬にも開催する可能性がある。

2) その他の稽古会

そのほか都柔連主催による稽古会が月1回(土曜日午後・講道館)

開催されています。詳しくは都柔連 HP をご覧下さい。

講道館では朝稽古・形研修・合同稽古等が開催されています。

詳しくは講道館の HP をご覧下さい。また有料ではありますが夏期講習も開催されています。

2. 強化関係 総体結果により強化選手を推薦

1) 強化選手選考基準

・男子

強化選手

令和7年度総体ベスト4、同新人優勝・準優勝

準強化選手

令和7年度総体第5位、同新人ベスト4

・女子

強化選手

令和7年度総体優勝・準優勝、同新人優勝・準優勝

準強化選手

令和7年度総体第3位・第4位、同新人第3位

2) 強化練習会

日時 9月7日(日) 9:00～12:00

9月15日(日) 9:00～12:00

11月24日(祝月) 9:00～12:00

会場 講道館 女子部道場

*全ての男子で女子は今の所は未定。

都柔連競技力向上委員会主導で開催されるので詳しくは都柔連 HP をご確認ください。強化・準強化選手には各所属宛に毎回出欠確認が来るので必ず返答して下さい。(交通費が支給されるので**強化・準強化選手は必ず印鑑を持参**して下さい。)

*強化選手外でも参加できることがあるので参加を希望する場合は都柔連に直接確認して下さい。